

## 令和2年度事業報告書

(令和2年3月1日～令和3年2月28日)

### 会員の移動状況書

| 会員種別 | 員 数             |                 | 増減数  |
|------|-----------------|-----------------|------|
|      | 令和3年2月28日<br>現在 | 令和2年2月29日<br>現在 |      |
| 名誉会員 | 51              | 52              | -1   |
| 永年会員 | 341             | 330             | 11   |
| 正会員  | 3,531           | 3,628           | -97  |
| 学生会員 | 314             | 382             | -68  |
| 維持会員 | 192.5           | 197.5           | -5   |
| 特別会員 | 524             | 539             | -15  |
| 公益会員 | 322             | 328             | -6   |
| 計    | 5,275.5         | 5,456.5         | -181 |

### 1. 第9回定時総会（定款第17条）

日時 令和2年4月23日

場所 日本分析化学会 Web 会議方式 総社員数 120 名

出席者数 74 名

内山会長が令和2年8月23日に逝去された。令和2年10月1日の理事会で金澤秀子君を会長に選出した（任期：令和3年6月9日定時総会まで）。

### 2. 会誌、研究報告及び資料の刊行（定款第5条（1））

①学会誌「ぶんせき」を下記のとおり発行した。

| 発行年月日      | 巻 号    | 発行部数  |
|------------|--------|-------|
| 自 令和2年3月5日 | 2020 3 | 5,500 |
| 至 令和3年2月5日 | 2021 2 | 4,800 |

毎月1回5日に発行

②和文論文誌「分析化学」を下記のとおり発行した。

| 発行年月日      | 巻 号    | 発行部数  |
|------------|--------|-------|
| 自 令和2年3月5日 | 69 3   | 2,000 |
| 至 令和3年1月5日 | 70 1・2 | 2,000 |

1, 3, 4, 6, 7, 9, 10, 12月5日発行)

③英文論文誌「Analytical Sciences」を下記のとおり発行した。

| 発行年月日       | 巻 号  | 発行部数 |
|-------------|------|------|
| 自 令和2年3月10日 | 36 3 | 620  |
| 至 令和3年2月10日 | 37 2 | 620  |

毎月1回10日に発行

④英文論文誌「X-ray Structure Analysis Online」を下記のとおり発行した。

本誌はオンラインジャーナル。

| 発行年月日       | 巻 号  |
|-------------|------|
| 自 令和2年3月10日 | 36 3 |
| 至 令和3年2月10日 | 37 2 |

毎月1回10日に発行

⑤メールマガジンを毎月1回発行した（配信数3100）。

⑥次の書籍を編集し、発行した。

1) 「第4回LC分析士二段試験解説書」(本会)

⑦教育用DVD並びにビデオシリーズの頒布を行った。コロナウイルス感染拡大に伴い増加した大学等でのオンライン講義に使用することを目的として、学会所有の教育用ビデオ、DVDを会員に無料公開した。総アクセス数は28,244回再生であった。

### 3. 講演会、講習会及び研究会の開催（定款第5条（2））

[研究発表会]

①第80回分析化学討論会

日時 令和2年5月23日・24日

場所 北海道教育大学札幌キャンパス(現地開催はなし) 講演数 374 件 参加者数 361 名

②第69年会

日時 令和2年9月16日～18日

場所 オンライン開催(中部支部担当) 講演数 400 件 参加者数 693 名

[講習会]

①第10回分析化学の基本と安全セミナー

日時 令和2年11月30日

場所 オンライン開催 参加者 11 名

②第39回分析化学基礎セミナー(無機分析編)

日時 令和3年1月28日・29日

場所 オンライン開催 参加者 39 名

### 4. 調査、研究及び建議（定款第5条（3））

[技能試験]

事業所を対象とした技能試験を次のとおり実施し、結果に基づく「技能試験成果報告書」を公開した。

①ISO/IEC 17043に基づく技能試験「第2回河川水中の無機多成分分析

②ISO/IEC 17043に基づく技能試験「第22回ダイオキシン類分析(土壌)」

③ISO/IEC 17043に基づく技能試験「第16回プラスチック中有害金属成分の分析」(有害物質規制/RoHS指令対応)

④ISO/IEC 17043に基づく技能試験「第6回放射能分析(大豆)」

⑤ISO/IEC 17043に基づく技能試験「第4回土壤中無機成分分析」(実施中)

[標準物質]

新規標準物質としてマグネシウム認証標準物質について、均質性試験ならびに18機関による共同実験を行い、頒布を開始した。

新ロットとしてのダイオキシン類分析用模擬排水について、技能試験を行い、認証標準物質として頒布を開始した。

新ロットとしての河川水認証標準物質(添加)について、均質性試験ならびに17機関による共同実験を行い、頒布を開始した。

[関係団体との協力]

①次の諸団体に参画し、種々の調査・建議に協力した。

日本学術会議、(一社)化学情報協会、(公社)日本工学会、標準物質協議会、ASIANALYSIS 国際諮問委員会

②次の委員会に委員を派遣して各種規格の立案等に協力した。

(一社)日本化学工業協会、(国研)産総研計量標準管理センター、(一社)日本試薬協会、(一社)日本環境測定分析協会、(公社)日本適合性認定協会、(一社)日本分析機器工業会

### 5. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条（4））

①2020年度学会賞を次のとおり授与した。

長谷川 健 君「多角入射分解分光法の開発と実用化」

早下 隆士 君「ナノ空間包接場およびナノ構造体を用いる超分子分析試薬の開発」

平田 岳史 君「プラズマ質量分析に基づく地球メタロミクス学の創成」

②2020年度技術功績賞を次のとおり授与した。

岡本 幸雄 君「高性能大気圧マイクロ波誘導プラズマ生成技術と極微量元素分析装置の開発」

鈴木 敏之 君「下痢性貝毒の機器分析法開発と普及」

中田 靖 君「共鳴ラマン分光法による単層カーボンナノチューブ解析法の開発」

③2020年度奨励賞を次のとおり授与した。

小崎 大輔 君「複合分離機構型イオンクロマトグラフィーを用いた多成分同時分離定量法の開発と応用」

鈴木 哲仁 君「金属周期構造を用いたテラヘルツ帯センサの開発と食の安全に資する光分析分野への展開」

西島 喜明 君「高感度気体センシング技術のための中赤外プラズモニクスデバイスの構築」

蛭田 勇樹 君「精密分子設計に基づくバイオイメージングプローブの開発と応用」

米田 哲弥 君「高精度蛍光 X 線分析装置の開発と電池材料解析への応用研究」

④2020 年度先端分析技術賞を次のとおり授与した。

JAIMA 機器開発賞

桜井 健次 君「新しい X 線イメージング技術の開拓」

永井 秀典 君「マイクロ流体チップによるリアルタイムポリマーゼ連鎖反応法の高度化」

⑤2020 年度女性 Analyst 賞を次のとおり授与した。

佐藤 香枝 君「マイクロ・ナノデバイスのバイオ分析化学への応用」

高原 晃里 君「固体表面の直接迅速分析法の開発と材料分析への応用」

⑥2020 年度有功賞を次のとおり授与した（敬称略）。

高橋 功 大西 弘哲 大栗 毅 平賀 光彦

小林由紀子 黒崎 敏彦 中谷 委世 松本 幸子

松田 弘喜 山本 浩司 夏井 克巳 松尾 昭裕

山崎 利恵 大岩 朱美 国重 政昭 下澤 稔

日浦 博美 中川 博 山田 俊裕 東屋 忠男

池田 雅彦 西郷 義男 高垣 千洋 池田 久雄

大藤 直樹 北村 良明 磯本 淳貴 佐藤 雅一

平川 尚子 四方 邦宏 齊藤 恵 塩賀 睦雄

黒田 誠也 原田 辰夫 宮台 博 本川 敦康

起汐 祐司 湯地 玲子 中根 英明 阿部 健次

岩尾 重博 森 茂夫 葉真 寺孝憲 根本 卓也

吉野 公法 田村 琢夫 安保 寛一 山部 恵子

間嶋 徹 吉見 聡 堂脇 正市 中川 将

⑦2019 年「分析化学」論文賞を次のとおり授与した。

山下 修司 君 鈴木 敏弘 君 平田 岳史 君

「レーザーアブレーション ICP-MS によるナノ粒子のイメージング分析法の開発」

八木 祐介 君 天野 久美 君 光岡 拓哉 君

加藤 雄一 君

「ABS 樹脂上に無電解めっきした Ni 薄膜の密着強度影響因子の定量評価」

⑧他機関による表彰及び研究助成に対し会員を候補者として推薦した。

## 6. その他前条の目的を達成するために必要な事業（定款第 5 条（5））

[広報]

広報委員会展望とトピックス小委員会において、第 80 回分析化学討論会及び第 69 年会研究発表の中で注目される研究内容を、小冊子「展望とトピックス」にまとめて発行し、ホームページを通し、また、報道機関の記者に同資料を配付して広報した。ものづくり技術交流会の開催を名古屋商工会議所の HP で宣伝した。

ぶんせき誌 HP をリニューアルし、一般向けの記事を公開した。

[若手交流会]

日本分析化学会第 68 年会において若手ポスター賞選考を支援した。各支部での若手交流会企画を支援した。

[研究懇談会]

研究懇談会活動を次のように行った。

①有機微量分析研究懇談会

【委員長：榊飛雄真（千葉大学）、委員 11 名、会員数 169 名（個人会員 164 名、顧問 5 名）】委員会を 3 回。第 87 回有機微量分析研究懇談会、第 113 回計測自動制御学会化学量計測部会、第 37 回合同シンポジウムを 6 月 11 日・12 日、島根県松江市（島根県民会館）で開催（計測自動制御学会化学量計測部会と共催、日本分析化学会、日本化学会、日本薬学会協賛）予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止と来場者の安全確保のため現地開催を断念し、講演要旨集の発行をもってシンポジウム成立とした。講演要旨集に掲載された発表は行われたものとして取り扱い、その内訳は特別講演 2 件、口頭発表 13 件、ポスター発表 19 件である。講演会（第 69 年会 9 月 16 日、オンライン開催、招待講演 1 件）を開催したほか、会報 22 号を発行（2 月）した。また標準試料検定小委員会において検定作業およびそれに関わる広報などを行った。

②ガスクロマトグラフィー研究懇談会

【委員長：佐藤 博（長崎国際大学）、運営委員会委員 56 名、会員数 92 名（個人会員 45 名、団体会員 47 機関、名誉会員 19 名）】運営委員会はメール・遠隔で 1 回開催した。研究会開催数：2 回（第 371 回日本分析化学会第 69 年会講演、372 回ガスクロマトグラフィー研究会特別講演会をオンラインで開催した。一方、JAIMA コンファレンスの講習会（GC 編とセパレーションサイエンス編、第 26 回キャピラリーガスクロマトグラフィー講習会（8 月 19 日～21 日、麻布大学）、本部主催の日中韓シンポジウム 2020（中国）、東京都立産業技術研究所の日中韓シンポジウム 2020（中国）、東京都立産業技術研究所の見学会はコロナ禍で中止・延期となった。キャピラリー GC 講習会の副読本として、書籍「役に立つ GC 分析」を改訂して、「ガスクロ・ガスマス自由自在」として執筆・監修を開始した。

③高分子分析研究懇談会

【委員長：香川信之（㈱東ソー分析センター）、運営委員会委員 14 名、会員数 158 名（個人会員 58 名、法人会員 100 社）】開催数：例会 3 回（第 401 回～403 回、すべてオンラインで開催）。さらに第 69 年会において研究懇談会講演（9 月 18 日、オンライン開催）、第 61 回高分子分析技術講習会（基礎編）（9 月 24・25 日、オンライン開催）、第 25 回高分子分析討論会（11 月 5 日・6 日、オンライン開催）をそれぞれ開催した。なお、3 月 5、6 日に開催予定だった第 60 回高分子分析技術講習会（応用編）はコロナ禍のため中止した。

④X 線分析研究懇談会

【委員長：辻 幸一（大阪市立大学）、運営委員 29 名、参与 9 名、会員数 145 名（個人会員 126 名、団体会員 19 社）】開催数：例会 3 回（第 271 回・272 回・273 回）、運営委員会 2 回。「X 線分析の進歩」第 51 集をアグネ技術センターより出版したほか、第 56 回 X 線分析討論会（10 月 28 日・29 日、大阪市立大学オンライン開催、参加者 120 名）を主催した。第 15 回浅田榮一賞を市川慎太郎氏（福岡大学）に授与し、X 線分析討論会において 2 件の学生賞を選考し授与した。

⑤分析試薬研究懇談会

【委員長：片山佳樹（九州大学）、運営委員会委員 17 名、参与委員 15 名、会員数 103 名（個人会員 100 名、賛助会員 3 名）】開催数：1 回。第 69 年会において、分析試薬研究懇談会（9 月 17 日、オンライン、講演 1 件）を開催した。

⑥溶液界面研究懇談会

【委員長：塚原 聡（大阪大学）、運営委員 10 名、個人会員 104 名】開催数：1 回。名古屋工業大学・オンラインで開催された第 69 年会の「界面・微粒子」セッションの中で 1 件の講演（9 月 17 日）を行った。

⑦液体クロマトグラフィー研究懇談会

【委員長：中村 洋（東京理科大学）、役員会役員の数：40 名、会員数：210（個人会委員：151 名、団体会員：59 社）】コロナ禍の影響を受け、12 回の研究懇談会（第 345～356 回）、第 26 回特別講演会・見学会（5 月 15 日、日立ハイテクサイエンス）、LC- & LC/MS-DAYS 2020（11 月 26 日・27 日、箱根パークス吉野）、及び第 26 回 LC & LC/MS テクノプラザ（2021 年 1 月 28 日・29 日、川崎市産業振興センター）を中止した。運営委員会総会 I（5 月 19 日・20 日）、運営委員会総会 II（2021 年 8 月 5 日・6 日）はその一部としてそれぞれ『第 4 回 LC 分析士三段試験解説書』及び『第 4 回 LC/MS 分析士初段試験解説書』のメールでの査読会を開催した。また、「第 4 回 LC 分析士二段試験解説書」（日本分析化学会）の実質的な編集・執筆を担当した。さらに、電子ジャーナル『LC と LC/MS の知恵』を創刊し（2020 年 12 月 15 日）、創刊号をホームページに掲載した。

⑧化学センサー研究懇談会

【委員長：久本秀明（大阪府立大学）、会員数 45 名（個人会員 45 名）】第 69 年会において化学センサー研究懇談会講演を行った（9 月 16 日、オンライン）。慶應義塾大学のチッテリオ・ダニエル先生に講演をお願いし、「Paper-Based Analytical Devices for Simple Semiquantitative Signal Readout」を拝聴した。多くの参加者があり、議論も盛況であった。

⑨電気泳動分析研究懇談会

【委員長：石濱 泰（京都大学）、顧問 8 名、常任委員 7 名、委員 33 名】第 40 回キャピラリー電気泳動シンポジウム

(SCE2020, 11月, オンライン)を共催した。また電気泳動分析懇談会賞(寺部茂賞)の表彰を行った。第7回寺部茂賞は京都大学石濱泰教授に授与された。

⑩イオンクロマトグラフィー研究懇談会

【委員長:森 勝伸(高知大学理工学部),運営委員会委員24名,会員数83名(個人会員74名,維持会員7社,団体会員1社)】運営委員会を1回(メール会議)開催した。IC討論会および分析士は延期とした。イオンクロマトグラフィー研究懇談会ホームページをリニューアルさせ,会員各位に情報の提供を行った。Analytical Sciences 特集号(日本分析化学会)にて田中元委員長と森委員長との共同で総説(Reviews)を執筆した。日本分析化学会第69年会にて高知大学理工学部講師・小崎大輔委員が奨励賞を受賞した。

⑪フローインジェクション分析研究懇談会

【委員長:手嶋紀雄(愛知工業大学),運営委員会委員50名,会員数118名(個人会員95名,賛助会員10社,特別賛助会員10社)】講演会を1回(年会会期中(9月16日,名古屋工業大学(オンライン)))を開催したほか,Journal of Flow Injection Analysis 誌の発行(36巻1,2号)及びそのための編集委員会を1回(5月と12月,メール会議),また褒賞委員会を1回(10月,メール会議)開催した。

⑫環境分析研究懇談会

【委員長:梅村知也(東京薬科大学),委員8名,顧問7名,会員数81名(個人会員78名,グループ会員3名)】本年度はコロナ禍ということで,通常であれば年会会期中に開催する講演会,および運営委員会は取り止め,メールで必要事項を議論した。なお,R2年度の活動は,メールを介しての情報提供のみであったため,懇談会費は徴収しないこととした。

⑬表示・起源分析技術研究懇談会

【委員長:安井明美((国研)農業・食品産業技術総合研究機構),運営委員会委員16名,参与3名,個人会員45名,団体会員15社】3月17日に第23回講演会が予定されていたが,コロナウイルス感染拡大の影響により,延期されることとなった。運営委員会はメール会議にて6月に1回開催し,オンラインによる講演会開催の可能性などについて検討し,十分な準備が可能になるまで延期することとなった。

⑭レアメタル分析研究懇談会

【委員長:小熊幸一(元千葉大学),運営委員会委員:11名,会員数:20名(個人会員のみのみ)】当研究懇談会独自の講演会は年度内開催を中止し,2月25日~2月26日にオンライン開催された令和2年度分析イノベーション交流会に参加した。

⑮熱分析研究懇談会

【委員長:西本右子(神奈川大学),運営委員会委員4名,個人会員20名,団体会員8社】講演会,討論会を中止したため,今後の活動について,運営委員会で議論を重ねた。(オンライン運営委員会を3回開催した。)

⑯溶液反応化学研究懇談会

【委員長:梅林泰宏(新潟大学),運営委員会委員18名,会員数18名(個人会員18名,賛助会員0名)】講演会を9月17日の日本分析化学会第69年会(オンライン開催)で,運営委員会(メール会議)で開催した。

⑰受託分析研究懇談会

【委員長:中田邦彦,運営委員会委員14名,会員数20名(個人会員16名,賛助会員0名,法人5口)】コロナの影響もあり,例会を開くことができなかった。

⑱電気分析化学研究懇談会

【委員長:前田耕治(京都工芸繊維大学),運営委員会委員25名,顧問3名】オンラインで開催された第69年会では,9月17日に,懇談会主催で,金子克美氏(信州大)の「グラフェン様構造のカーボンの電気分析化学応用への可能性」,丹羽修氏(埼玉工大)の「ハイブリッド型のカーボン薄膜を用いた電気化学分析」の2件の講演を行い,活発な質疑が行われた。また,メール会議で運営委員会を開催し,今後の運営について議論した。

⑲ナノ・マイクロ化学分析研究懇談会

【委員長:渡慶次学(北海道大学),副委員長:火原彰秀(東北大学),会員数:約30名(個人会員のみのみ)】12月15日~16日に開催されたJASISコンファレンス(オンライン)でのRSC Tokyo International Conference 2020に協力した。第69年

会(オンライン)にて,9月16日に研究懇談会講演会を開催した。3月8日~12日に開催されたPittcon2021(オンライン)でのPAI-NET Contributed Session「Advanced Tools for Cell Analysis」に協力した。

⑳バイオ分析化学研究懇談会

【委員長:佐藤守俊(東京大学),運営委員会委員9名,顧問2名,会員数11名(個人会員11名,賛助会員0名)】第69年会(オンライン開催)期間中,9月12日(金)にオンラインでの運営委員会を開催した。

㉑スクリーニング分析研究懇談会

【委員長:津越敬寿(産業技術総合研究所),運営委員会委員7名,会員数12名(個人会員8名,団体会員4口)】新型コロナウイルス禍への感染予防対策のため,今期予定していた講演会は中止した。メーリングリスト等を使って,活動状況の情報発信を行うと共に,来期の運営方針や要望について会員間で意見交換を行った。

【支部】

支部活動を次のように行った。

【北海道支部】

①役員を選任

|      |       |            |       |
|------|-------|------------|-------|
| 支部長  | 嶋崎 悌司 |            |       |
| 副支部長 | 渡慶次 学 | 坂入 正敏      |       |
| 参与   | 石本 裕  | 伊藤八十男      | 大谷 友二 |
|      | 片岡 正光 | 片山 則昭      | 喜多村 昇 |
|      | 高橋 英明 | 那須 淑子      | 橋村 雅之 |
|      | 平岡 祐志 | 藤吉 亮子      | 森田みゆき |
| 監事   | 伊藤 慎二 | 加藤 昌子      |       |
| 庶務幹事 | 菅 正彦  | 三原 義広      |       |
| 会計幹事 | 三浦 篤志 | 石田 晃彦      |       |
| 幹事   | 青柳 直樹 | 上野 貢生      | 宇都 正幸 |
|      | 大木 淳之 | 大津 直史      | 岡 征子  |
|      | 川口 俊一 | (木村) 須藤 義博 | 工藤 英博 |
|      | 黒澤 隆夫 | 齋藤 健       | 齋藤 徹  |
|      | 佐々木隆浩 | 佐藤 久       | 真田 哲也 |
|      | 高瀬 舞  | 高橋 徹       | 田中 俊逸 |
|      | 田原り子  | 千葉 真弘      | 敦賀 昇  |
|      | 富田 恵一 | 中田 耕       | 中谷 暢丈 |
|      | 沼田ゆかり | 藤井 翔       | 古崎 睦  |
|      | 松井 宏之 | 南 尚嗣       | 村井 毅  |
|      | 山田 幸司 | 吉田 将己      | 吉村 昭毅 |

②研究発表会

- 1) 夏季研究発表会(共催):中止。
- 2) 化学教育研究協議会(共催):中止。
- 3) 冬季研究発表会(共催):(オンライン):1月26~27日。研究発表152件(口頭98ポスター54),特別講演1件(参加者386名)。

③セミナー

- 1) 第36回分析化学緑陰セミナー:中止。
- 2) 2020年公開セミナー(オンライン):12月10日,公立千歳科学技術大学(千歳市)にて開催,講演3件を行った(参加者52名)。
- 3) 第56回氷雪セミナー:中止。

④交流事業

若手の会交流会:「九州支部若手の会」から講演者招聘を中止。

⑤支部ニュースの発行

北海道支部ニュース第61号,第62号を発行した。

【東北支部】

①役員を選任

|       |        |       |       |
|-------|--------|-------|-------|
| 支部長   | 壹岐 伸彦  |       |       |
| 次期支部長 | 西澤 精一  |       |       |
| 副支部長  | 遠藤 昌敏  | 西澤 精一 |       |
| 参与    | 秋葉 健一  | 石井 一  | 宇野原信行 |
|       | 大関 邦夫  | 大類 洋  | 尾形 健明 |
|       | 長 哲郎   | 小田嶋次勝 | 後藤 順一 |
|       | 佐藤 允美  | 南原 利夫 | 星野 仁  |
|       | 四ツ柳隆夫  |       |       |
| 監事    | 志村 清仁  | 糠塚いそし |       |
| 庶務幹事  | 高貝 慶隆  |       |       |
| 会計幹事  | 唐島田龍之介 |       |       |

|       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 幹 事   | 赤坂 和昭 | 石川大太郎 | 伊藤 徹二 |
| 伊野 浩介 | 井上 久美 | 井上 亮  | 岩田 吉弘 |
| 大江 知行 | 大橋 弘範 | 小川 信明 | 押手 茂克 |
| 尾高 雅文 | 上條 利夫 | 菊地 洋一 | 北川 文彦 |
| 熊谷 将吾 | 佐藤 勝彦 | 佐藤 健二 | 佐藤 雄介 |
| 猿渡 英之 | 珠玖 仁  | 鈴木 敦子 | 田副 博文 |
| 多田 美香 | 寺前 紀夫 | 照井 教文 | 仲川 清隆 |
| 中川 公一 | 中山 健一 | 南雲 誠心 | 西澤 松彦 |
| 野原 幸男 | 橋本 幹雄 | 火原 彰秀 | 平野 愛弓 |
| 平山 和雄 | 福島美智子 | 福村 裕史 | 福山 真央 |
| 藤村 務  | 末永 智一 | 松村 洋寿 | 眞野 成康 |
| 盛田 伸一 | 和久井喜人 | 渡辺 壱  | 渡辺 健一 |
| 渡辺 忠一 |       |       |       |

②研究発表会

- 1) 「みちのく分析科学シンポジウム 2020」ならびに「分離機能とセンシング機能の化学セミナー2020」：7月18日、オンライン開催で開催された。特別講演2件が行われ、31名の参加があった。
- 2) 2020年度化学系学協会東北大会（主催：日本化学会東北支部、共催：日本分析化学会東北支部）：9月26日・27日、オンライン開催にて開催された。277件の講演があり、423名の参加があった。

③セミナー

- 1) 「分離機能とセンシング機能の化学セミナー」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため「みちのく分析科学シンポジウム 2020」と合同開催となった。招待講演2件が行われ31名の参加があった。
- 2) 東北支部各賞講演会：12月12日、オンライン開催にて受賞講演を行った。東北分析化学賞・功労賞は、該当者なし。東北分析化学奨励賞は、中川太一氏（福島大）が受賞した。

④セミナー等共催事業

- 1) 分析技術セミナー：9月24日、岩手県工業技術センター大ホールにて開催された。講演6件（内2件リモート講演）を行い、35名の参加があった。
- 2) 炭素材料技術セミナー：岩手県工業技術センター大ホールにて開催された。講演4件を行い、来場者26名およびリモート参加者180名の参加があった。
- 3) 電池搭載技術セミナー：10月28日、岩手県工業技術センター大ホールにて開催された。講演3件を行い、28名の参加があった。

【関東支部】

①役員を選任

|       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 支 部 長 | 藤浪 真紀 |       |       |
| 次期支部長 | 山本 博之 |       |       |
| 副支部長  | 上原 伸夫 | 安田 純子 |       |
| 参 与   | 梅澤 喜夫 | 大橋弘三郎 | 岡田 哲男 |
| 小熊 幸一 | 金澤 秀子 | 楠 文代  | 合志 陽一 |
| 澤田 清  | 渋川 雅美 | 菅原 正雄 | 杉谷 嘉則 |
| 高田 芳矩 | 高村喜代子 | 田中 龍彦 | 角田 欣一 |
| 中込 和哉 | 中村 洋  | 二瓶 好正 | 丹羽 修  |
| 早下 隆士 | 平井 昭司 | 保母 敏行 | 前田 瑞夫 |
| 宮村 一夫 | 望月 直樹 | 矢野 良子 | 山崎 素直 |
| 山根 兵  |       |       |       |

|       |       |        |       |
|-------|-------|--------|-------|
| 監 事   | 川田 哲  | 本田 俊哉  |       |
| 常任幹事  | 石川 隆一 | 岩崎 雄介  | 梅林 泰宏 |
| 梅村 知也 | 江坂 文孝 | 大塚 克弘  | 岡村 浩之 |
| 国村 伸祐 | 桑原 哲夫 | 小谷 明   | 齊藤 伸吾 |
| 坂元 秀之 | 坂本 美穂 | 佐藤 香枝  | 敷野 修  |
| 四宮 一総 | 東海林 敦 | 菅沼 こと  | 菅原 一晴 |
| 鈴木 憲子 | 鈴木 康志 | 高橋 あかね | 谷合 哲行 |
| 津越 敬寿 | 豊田 太郎 | 並木 健二  | 林 英男  |
| 平山 直紀 | 吉田 達成 |        |       |
| 支部幹事  | 植田 郁生 | 上村 真生  | 亀田 直弘 |
| 管 雅英  | 癸生川陽子 | 土戸 優志  | 長瀬 健一 |
| 福原 学  | 村田 英明 | 吉岡 拓哉  |       |

②講習会

- 1) 第61回機器分析講習会：第3コース12月1日にパイオ分析の基礎と最新動向をオンライン開催した（講演者6名、受講者14名）。

③講演会・セミナー

- 1) ものづくり技術交流会：69年会（名工大）にて、分析イノベーション交流会委員会が主催、69年会実行委員会・名古屋商工会議所が共催となり、オンライン配信および対面でのパネルディスカッションを開催した（受講者120名）。
- 2) 若手セミナー：「今さら人に聞けない分析化学の基礎」を11月24日にオンライン開催した（講演者5名、受講者60名）。
- 3) 新世紀賞授賞式および講演会：1月7日にオンライン開催した（受講者数44名）。新世紀賞受賞者は、福原学氏（東京工業大学）および古川真氏（パーキンエルマー・ジャパン）である。
- 4) 分析イノベーション交流会：2月25・26日にオンライン開催した（受講者数150名）

④助成

- 1) 分析イノベーションフォーラム助成：「生体膜デザインコンファレンス」主査：東海林敦（東葉大）（2020年10月から2023年2月）を採択した。

【中部支部】

①役員を選任

|       |       |       |        |
|-------|-------|-------|--------|
| 支 部 長 | 金子 聡  |       |        |
| 次期支部長 | 栗原 誠  |       |        |
| 副支部長  | 轟木堅一郎 | 永谷 広久 |        |
| 顧 問   | 板谷 芳京 | 上田 一正 | 上田 穰一  |
| 太田 清久 | 北川 邦行 | 酒井 忠雄 | 佐々木与志実 |
| 鈴木 正巳 | 田口 茂  | 柘植 新  | 津田 孝雄  |
| 寺田喜久雄 | 永長 幸雄 | 中村 俊夫 | 野村 俊明  |
| 原 稔   | 平出 正孝 | 舟橋 重信 | 本净 高治  |
| 三輪 智夫 | 村田 旭  | 山田 真吉 | 山寺 秀雄  |
| 参 与   | 一ノ木 進 | 井村 久則 | 宇野 文二  |
| 大谷 肇  | 小谷 明  | 小泉 貞之 | 竹内 豊英  |
| 田中 智一 | 中田 隆二 | 波多 宣子 | 服部 敏明  |
| 早川 和一 | 樋上 照男 | 藤本 忠蔵 | 湯地 昭夫  |
| 監 事   | 石田 康行 | 馬場 嘉信 |        |
| 庶務幹事  | 加藤 亮  | 古川 真衣 |        |
| 会計幹事  | 勝又 英之 | 安井 孝志 |        |
| 常任幹事  | 飯國 良規 | 内村 智博 | 江坂 幸宏  |
| 太田 一徳 | 加藤 亮  | 金 継業  | 手嶋 紀雄  |
| 長谷川 浩 | 間中 淳  | 湯川 博  | 葦科 知之  |
| 幹 事   | 伊藤 雅章 | 今田 芳憲 | 植松 宏平  |
| 大橋 芳明 | 奥山 修司 | 甲斐 穂高 | 加賀谷重浩  |
| 香川 信之 | 片野 肇  | 加藤 仁志 | 金山 直樹  |
| 儀賀 義勝 | 北川 慎也 | 北出 和久 | 小島 慎司  |
| 後反 克典 | 齊戸 美弘 | 笹木 哲也 | 佐澤 和人  |
| 妹尾 健吾 | 高橋 史樹 | 巽 広輔  | 立石 一希  |
| 柘植 明  | 鳥羽 陽  | 丹羽 敏之 | 丹羽 啓誌  |
| 東 由記雄 | 松宮 弘明 | 南谷 臣昭 | 村上 貴哉  |
| 山腰 亮子 | 山下 智富 | 吉田 佳宏 |        |

②講演会

- 1) 北陸地区講演会：8月28日、オンラインで開催、金沢大学角間キャンパス自然科学図書館棟1階大会議室にパブリックビューイング会場を設置、講演3件を行った（参加者90名）。
- 2) 三重地区講演会：10月26日、オンラインで開催、講演3件を行った（参加者62名）。
- 3) 愛知地区講演会：10月9日、第30回基礎及び最新の分析化学講習会と連続してオンラインで開催、講演2件を行った（参加者87名）。

③講習会

- 1) 第30回基礎及び最新の分析化学講習会：10月8日、オンラインで開催、講義6件を行った（参加者56名）。

④セミナー

- 1) 「分析中部・ゆめ21」若手交流会・第20回高山フォーラム：11月13日、オンラインで開催、講演1件、ポスター発表42件を行った（参加者57名）。

【近畿支部】

①役員を選任

|       |       |
|-------|-------|
| 支 部 長 | 茶山 健二 |
| 次期支部長 | 村松 康司 |

|       |        |       |       |       |       |       |
|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 副支部長  | 久本 秀明  | 安川 智之 | 支部参与  | 池田 早苗 | 伊藤 一明 | 今井 嘉彦 |
| 庶務幹事  | 末吉 健志  | 永井 秀典 | 岩知道 正 | 奥村 稔  | 木下 光夫 | 熊丸 尚宏 |
| 会計幹事  | 小池 亮   | 高原 晃里 | 善木 道雄 | 田頭 昭二 | 竹味 弘勝 | 中野 惠文 |
| 参 与   | 荒川 隆一  | 池田 重良 | 林 康久  | 平田 静子 | 廣川 健  | 藤原 照文 |
| 池田 昌彦 | 小川 慎一郎 | 尾崎 幸洋 | 北條 正司 | 真鍋 敬  | 宮田 晴夫 | 本仲 純子 |
| 加納 健司 | 木原 壯林  | 木村 惠一 | 本水 昌二 | 森田 秀芳 | 山崎 恒博 |       |
| 紀本 岳志 | 日下 讓   | 小島 次雄 | 支部監事  | 金田 隆  | 原 哲也  |       |
| 佐藤 昌憲 | 澁谷 康彦  | 田中 久  | 庶務幹事  | 小崎 大輔 | 管原 庄吾 | 田邊 栄司 |
| 谷口 一雄 | 千熊 正彦  | 辻 治雄  | 布目 陽子 | 水口 仁志 |       |       |
| 中川 照眞 | 中原 武利  | 藤田 芳一 | 会計幹事  | 竹田 一彦 | 西本 潤  |       |
| 穂積啓一郎 | 増田 嘉孝  | 松井 正和 | 常任幹事  | 朝日 剛  | 一色 健司 | 石坂 昌司 |
| 八尾 俊男 | 脇阪 達司  | 渡辺 巖  | 泉 雅典  | 今井 昭二 | 上田 忠治 | 上田 真史 |
| 常任幹事  | 石切山一彦  | 岩月 聡史 | 谷崎 達也 | 越智 一志 | 紙谷 浩之 | 北出 哲朗 |
| 岡本 行広 | 奥田 浩子  | 川井 隆之 | 北山 宏三 | 小園 修治 | 座古 保  | 高柳 俊夫 |
| 鈴木 茂生 | 東海林竜也  | 田中 陽  | 田所 大典 | 田中 秀治 | 谷本 典之 | 名郷 洋信 |
| 向井 浩  | 森田 成昭  | 山口 英一 | 山本佐知雄 | 村上 良子 | 森本 稔  | 藪谷 智規 |
| 幹 事   | 青山 佳弘  | 浅川 大地 | 飯田 琢也 | 横山 崇  | 吉村 友宏 | 若林 茂夫 |
| 石濱 泰  | 伊藤 滋之  | 岩井 貴弘 | 岩本 仁志 | 和田 修治 |       |       |
| 上田 啓太 | 宇田 亮子  | 遠藤 達郎 | 大内 幹雄 | 支部幹事  | 安達 健太 | 井上 裕文 |
| 大塚 利行 | 大塚 浩二  | 小堤 和彦 | 小山 宗孝 | 小野 浩  | 片岡 洋行 | 荻部 甚一 |
| 糟野 潤  | 門 晋平   | 河合 潤  | 川上奈津子 | 小松原恒生 | 島崎 洋次 | 竹内 政樹 |
| 川崎 英也 | 河原 直樹  | 川元 達彦 | 北隅 優希 | 武安 伸幸 | 谷村 俊史 | 西脇 芳典 |
| 木村 敦臣 | 久保 直也  | 久保田直哉 | 久保基公二 | 樋口 浩一 | 藤井 健太 | 藤原 勇  |
| 倉内 奈美 | 桑本 恵子  | 小菅 俊二 | 小林 典裕 | 寶來佐和子 | 森 勝伸  | 門木 秀幸 |
| 小林 宏資 | 坂本 英文  | 佐々木健次 | 佐々木隆之 | 山本 剛  | 山本 孝  | 吉岡 徹  |
| 作花 哲夫 | 下赤 卓史  | 椎木 弘  | 下条晃司郎 |       |       | 和田 光弘 |
| 下山 昌彦 | 許 岩    | 白井 理  | 杉原 崇康 |       |       |       |
| 杉山 雅人 | 鈴江 崇彦  | 鈴木 哲仁 | 鈴木 雅登 |       |       |       |
| 諏訪 雅頼 | 瀬戸 康雄  | 宗林 由樹 | 高木 達也 |       |       |       |
| 高橋 弘樹 | 竹田さほり  | 田中 章夫 | 田邊 一郎 |       |       |       |
| 民谷 栄一 | 千葉 光一  | 塚越 一彦 | 塚原 聡  |       |       |       |
| 塚本 効司 | 辻 幸一   | 都築 英明 | 角井 伸次 |       |       |       |
| 壺井 基裕 | 坪井 泰之  | 天満 敬  | 土井 光暢 |       |       |       |
| 床波 志保 | 鳥羽真由子  | 豊田 岐聡 | 中口 讓  |       |       |       |
| 中澤 隆  | 中島 陽一  | 中田 靖  | 中原 佳夫 |       |       |       |
| 中山 茂吉 | 並川 敬   | 西 直哉  | 西尾 友志 |       |       |       |
| 西埜 誠  | 野田 達夫  | 萩中 淳  | 橋田紳乃介 |       |       |       |
| 長谷川 健 | 張野 宏也  | 東 昇   | 藤居 義和 |       |       |       |
| 藤嶽 暢英 | 藤森 啓一  | 藤原 学  | 布施 泰朗 |       |       |       |
| 保坂計一郎 | 細矢 憲   | 堀田 弘樹 | 本間 秀和 |       |       |       |
| 前田 耕治 | 牧 秀志   | 松尾 修司 | 松本 明弘 |       |       |       |
| 丸尾 雅啓 | 三木功次郎  | 三戸彩絵子 | 宮崎 哲男 |       |       |       |
| 宮道 隆  | 村上 正裕  | 森内 隆代 | 森澤 勇介 |       |       |       |
| 矢嶋 撰子 | 安井 裕之  | 山垣 亮  | 山口 敬子 |       |       |       |
| 山本 茂樹 | 山本 雅博  | 横井 邦彦 | 吉田 朋子 |       |       |       |
| 吉田 裕美 | 米倉 忠史  | 脇田 慎一 |       |       |       |       |

②講演会

- 1) 第15回近畿分析技術研究奨励賞表彰式・受賞講演会：7月17日、オンラインで開催、表彰・受賞講演2件を行った。
- 2) 第1回支部講演会：12月4日、オンラインで開催、講演2件を行った。
- 3) 予定されていた第2回および第3回支部講演会は、コロナ禍の影響で中止となった。

③講習会

- 1) ぶんせき講習会・基礎編その1：10月30日、オンラインで開催、講義・講習4件を行った（受講者44名）。
- 2) 予定されていたぶんせき講習会・基礎編その2、実践編、発展編は、コロナ禍の影響で中止となった。

④セミナー

- 1) 提案公募型事業については、コロナ禍の影響で申請が無く、開催されなかった。
- 2) 予定されていた第14回近畿支部夏季セミナー「ぶんせき秘帖」は、コロナ禍の影響で中止となった。

⑤支部ぶんせんニュースを1回発行した。

【中国四国支部】

①役員を選任

|       |       |
|-------|-------|
| 支部長   | 早川慎二郎 |
| 次期支部長 | 中山 雅晴 |
| 副支部長  | 藤原 薫  |

②研究発表会

- 1) 第27回クロマトグラフィーシンポジウム：6月3日～5日、誌上開催（共催）（発表件数44件、参加者数100名）。
- 2) 2020年日本化学会中国四国支部大会：11月28日・29日、島根大学松江キャンパス・オンライン開催（共催）（講演件数217件、参加登録者数340名）。

③講演会

- 1) 中国四国支部分析化学講演会：2020年度は開催せず。
- 2) 岡山地区講演会（岡山地区分析技術懇談会と共催）：2020年度は開催せず。
- 3) 広島地区講演会（広島地区分析技術研究会と共催）：2020年度は開催せず。
- 4) 周南地区講演会（周南地区コンビナート分析研究会と共催）：活動休止。
- 5) 宇部・山陽小野田地区講演会（宇部地区分析技術研究会と共催）：2020年度は開催せず。  
山口地区講演会（山口機器分析研究会と共催）：2020年度は開催せず。
- 6) 愛媛地区講演会（愛媛県産業技術研究所、愛媛大学紙産業イノベーションセンターと共催）：2020年度は開催せず。
- 7) 徳島地区講演会（徳島化学工学懇話会と共催）：2020年度は開催せず。
- 8) 鳥取地区講演会（鳥取総合分析研究懇談会と共催）：2020年度は開催せず。
- 9) 島根地区講演会（島根環境分析化学・陸水化学懇話会と共催）：2020年度は開催せず。
- 10) 高知地区講演会（高知地区分析技術懇談会と共催）：2020年度は開催せず。
- 11) 外国人学者講演会：2020年度は開催せず。

④講習会

- 1) 第57回分析化学講習会：7月29日・30日、開催中止、実行委員長：早川慎二郎氏（広島大学）。

⑤セミナー

- 1) 第26回中国四国支部分析化学若手セミナー：6月27日・28日、高知大農林海洋科学部附属暖地フィールドサイエンス教育研究センター、開催中止、世話人：小崎大輔氏（高知大学）。

【九州支部】

①役員を選任

|       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 支部長   | 黒田 直敬 |       |       |       |
| 次期支部長 | 井原 敏博 |       |       |       |
| 副支部長  | 巴山 忠  | 栗原 龍  |       |       |
| 参 与   | 飯盛喜代春 | 石黒 慎一 | 今坂藤太郎 |       |
| 今任    | 稔彦    | 岩崎 正武 | 大森 保  | 鎌田 薩男 |

|       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 喜納 兼勇 | 黒木 広明 | 合屋周次郎 | 財津 潔  |
| 城 昭典  | 高館 博  | 谷口 功  | 田端 正明 |
| 出口 俊雄 | 中村 伸  | 増田 義人 | 松本 清  |
| 山田 淳  | 脇田 久伸 |       |       |
| 監 査   | 浜瀬 健司 | 長野 正信 |       |
| 庶務幹事  | 岸川 直哉 |       |       |
| 会計幹事  | 中村 沙織 |       |       |
| 常任幹事  | 石川 洋哉 | 稲田 幹  | 井上 高教 |
| 王子田彰夫 | 川上 健次 | 栗崎 敏  | 佐藤 博  |
| 宗 伸明  | 高橋 幸奈 | 西田 正志 | 原田 雅章 |
| 松森 信明 | 吉留 俊史 |       |       |
| 幹 事   | 新垣 雄光 | 安藤 功  | 井倉 則之 |
| 池上 天  | 石岡 寿雄 | 石田 雄士 | 内原 博  |
| 宇都宮 聡 | 梅木 辰也 | 大島 達也 | 大渡 啓介 |
| 大庭 義史 | 大平 慎一 | 岡上 吉広 | 尾本 憲昭 |
| 恩田 健  | 加地 範匡 | 片山 佳樹 | 加藤 祐子 |
| 金房 純代 | 梶島 力  | 梶島 正美 | 河津 博文 |
| 川畑 明  | 神崎 亮  | 北村 裕介 | 木下 将和 |
| 栗原 龍  | 呉 行正  | 児玉谷 仁 | 財津 慎一 |
| 笹木 圭子 | 佐藤しのぶ | 佐藤 正雄 | 佐野 洋一 |
| 澤津橋徹哉 | 塩路 幸生 | 清水 陽一 | 下田 満哉 |
| 白土 英樹 | 末田 繁二 | 高橋 章  | 高橋 浩司 |
| 高椋 利幸 | 竹中 繁織 | 竹原 公  | 田中 明  |
| 田中 充  | 天日 美薫 | 戸田 敬  | 富永 昌人 |
| 富安 卓滋 | 中島憲一郎 | 中嶋 直敏 | 中島 常憲 |
| 中園 学  | 中武 貞文 | 中野 幸二 | 中山 守雄 |
| 新留 康郎 | 能田 均  | 能登 征美 | 野間 誠司 |
| 馬場 由成 | 原口 浩一 | 原田 明  | 藤井 清永 |
| 肥後 盛秀 | 前田 明広 | 増田 寿伸 | 真瀬田幹生 |
| 又吉 直子 | 松井 利郎 | 松田 直樹 | 松野 康二 |
| 松本 篤彦 | 光井 康浩 | 満尾 良弘 | 満塩 勝  |
| 三宅 孝彰 | 村田 正治 | 森 健   | 安田みどり |
| 藪下 彰啓 | 山口 敏男 | 山口 政俊 | 山下 将一 |
| 横山 拓史 | 横山さゆり | 吉田 亨次 | 吉田 秀幸 |
| 吉田 祐一 | 吉村 和久 |       |       |

- ②研究発表会
- 1) 第 57 回化学関連支部合同九州大会 (共催) : 6 月 27 日開催予定, 新型コロナウイルス感染症の影響により, 開催中止。
- ③講演会
- 1) 機器分析ワークショップ (主催) : 9 月 23 日 (三菱重工業 (株)総合研究所・会議室), オンライン形式で開催。
- ④講習会
- 1) 第 61 回分析化学講習会 (主催) : 8 月 4 日~7 日, 20 日, 福岡市産学連携交流センター, 九州大学伊都キャンパス, 九州大学馬出キャンパス, 新型コロナウイルス感染症の影響により, 開催中止。
- ⑤セミナー
- 1) 第 33 回若手研究講演会および第 38 回夏季セミナー (主催) : 7 月 22 日・23 日, サンプラザ天文館・温泉ホテル中原別荘 (鹿児島県鹿児島市) で開催予定, 新型コロナウイルス感染症の影響により, 開催中止。
- ⑥支部ニュース
- 支部ニュース第 42 号 (8 月) 及び第 43 号 (3 月) を発行。

## 令和 3 年度事業計画書

(令和 3 年 3 月 1 日~令和 4 年 2 月 28 日)

1. 定時総会の開催 (定款第 17 条)
- 第 10 回定時総会を下記のとおり行う。
- 日時 令和 3 年 6 月 9 日 (水) 14 時より
- 場所 Web 会議
- 参加予定者数 100 人。
2. 会誌, 研究報告および資料の刊行 (定款第 5 条 (1))
- ①学会誌「ぶんせき」を下記のとおり発行する。

- 2021 年第 3 号~2022 年第 2 号 毎月 1 回, 5 日に発行 (各号 A4 判, 100 ページ)。発行部数 4,800
- ②和文論文誌「分析化学」を下記のとおり発行する。
- 第 70 巻第 3 号~第 12 号を 7 回, および第 71 巻第 1 号と 2 号の合併号を 2022 年 1 月に, それぞれ 5 日に発行 (各号 A4 判, 90 ページ) 発行部数 2,000
- ③英文論文誌「Analytical Sciences」を下記のとおり発行する。
- Vol. 37, No. 3~Vol. 38, No. 2 を毎月 1 回, 10 日に発行 (各号 A4 判, 136 ページ) 発行部数 620
- ④英文論文誌「X-ray Structure Analysis Online」を下記のとおり発行する。
- Vol. 37, No. 3~Vol. 38, No. 2 を毎月 1 回発行 (Web のみによる無料公開)
- ⑤メールマガジンを発行する。
- ⑥「分析士試験問題の解説」(本会)等の書籍を出版する。

3. 講演会, 講習会および研究会の開催 (定款第 5 条 (2))
- 各支部ならびに研究懇談会が主催するものは別に記載する。
- [研究発表会]
- ①第 81 回分析化学討論会を下記のとおり行う。
- 日時 令和 3 年 5 月 22 日 (土)・23 日 (日)
- 場所 オンライン開催 (東北支部) 参加予定者数 500 人, 演題数 300 件
- ②第 70 年会を下記のとおり行う。
- 日時 令和 3 年 9 月 22 日 (水)~24 日 (金)
- 場所 オンライン開催 (近畿支部) 参加予定者数 700 人, 演題数 450 件
- [講習会] 参加予定者数 : 合計 150 名
- 予定テーマ
- 分析化学基礎セミナー (無機分析編)
- 分析化学の基本と安全セミナー
- 分析化学における不確かさ研修プログラム

4. 調査, 研究および建議 (定款第 5 条 (3))
- [技能試験] 参加予定試験所数 : 合計 100 試験所
- ISO/IEC17043 に基づく分析試験所技能試験を行う。
- 予定テーマ
- ダイオキシン類分析技能試験 (ばいじん) 50 試験所
- 放射能分析技能試験 (牛肉) 50 試験所
- [標準物質]
- 新標準物質は作製せず, これまで開発してきた各種標準物質の社会への供給活動を継続して実施する。
5. 研究の奨励および研究業績の表彰 (定款第 5 条 (4))
- ①学会賞, 学会功労賞, 技術功績賞, 奨励賞, 有功賞, 「分析化学」論文賞, 先端分析技術賞ならびに女性 Analyst 賞を下記のとおり表彰する。
- 学会賞 (3 名以内), 学会功労賞 (5 名以内), 技術功績賞 (3 名以内), 奨励賞 (5 名以内), 有功賞 (50 名程度), 「分析化学」論文賞 (2 編以内), 先端分析技術賞 (2 名以内), 女性 Analyst 賞 (2 名以内)
- ②他機関による表彰および研究助成に対して会員を候補者として推薦する。
6. その他目的を達成するために必要な事業 (定款第 5 条 (5))
- ①コロナ禍のもとで可能な限りの下記分析士認証活動を行う。
- 液体クロマトグラフィー分析士, LC/MS 分析士, イオンクロマトグラフィー分析士の認証試験。
- 分析士会を開催して講演会などの活動を行う。
- ②アジアの分析化学者との連携をはかる。
- ③ホームページを充実し, 本会から会員への情報提供, 会員相互のコミュニケーション促進などに役立てるとともに, 本会の社会への窓口として有効に活用する。
- ④本会の広報活動として, 各種展示, 分析化学討論会および年会におけるハイライト講演をまとめた冊子「展望とトピックス」の発行および報道関係記者への連絡などを行う。
- ⑤若手交流会の活動を次のとおり行う。
- ・各支部の若手交流会企画に対して共催・支援を行う。
- ・分析化学討論会及び年会において若手ポスター賞選考を行う

う。

## 7. 各研究懇談会の事業計画

### ①有機微量分析研究懇談会

委員会を2回、第88回有機微量分析研究懇談会シンポジウム(計測自動制御学会・化学量計測部会と共催、日本分析化学会、日本化学会、日本薬学会協賛)を6月に福岡県福岡市(九州大学伊都キャンパス稲盛財団記念館)、講演会(第70年会会期中)、第18回・19回マイクロ電子天びん技術研修会、および第7回マイクロ電子天びんセミナー(座学)を開催するほか会報第23号(2022年2月)を発行する。ホームページを再構築し、情報発信を強化する。

### ②ガスクロマトグラフィー研究懇談会

例会を数回、特別講演会、講習会(実習付含む)を開催する。例会の中で基礎講座を開催する(受講証を発行)。開催形式としてWebセミナーを取り入れる。分析化学年会で特別講演会を開催する。本部運営となった日中韓シンポジウムの開催(中国)に協力する。JAIMAコンファレンスで講習会・講演会を実施する。研究懇談会設立60周年記念事業として講習会用書籍を出版する。研究懇談会活動の過去記録、講演会資料等をホームページで公開する。運営委員会をWEB併用して隔月で開催する。

### ③高分子分析研究懇談会

例会を5回、高分子分析技術講習会を2回(前期:基礎編、後期:応用編)、第26回高分子分析討論会を10月に開催する。

### ④X線分析研究懇談会

例会を数回(うち1回は年会時に開催)と第57回X線分析討論会(11月、2日間、福岡大学)を開催するほか、第22回X線分析講習会(第11回蛍光X線分析の実際)(9月、3日間、麻布大学)を企画し、「X線分析の進歩」誌(第52集)を出版する。運営委員会は年に2回開催する。第16回浅田賞の選考・授与を行う。

### ⑤分析試薬研究懇談会

第70年会での講演会と幹事会および第18回ホスト・ゲスト・超分子化学シンポジウム(共催:大阪大学吹田キャンパス、6月)での招待講演を開催する。

### ⑥溶液界面研究懇談会

講演会、役員会をそれぞれ1回(第70年会会期中)開催するほか、電子メールによる情報交換を行う。また、年会において界面に関するセッションを継続して開催できるよう年会実行委員会への働きかけを行う。

### ⑦液体クロマトグラフィー研究懇談会

運営委員会を11回、例会を12回(うち1回は年会時に開催)、液体クロマトグラフィー特別講演会・見学会を2回、第27回LC & LC/MS テクノプラザ、LC- & LC/MS-DAYS 2021を開催する。関東支部機器分析講習会第2コース「HPLCとLC/MSの基礎と実践」、JAIMAセミナーにおけるHPLC講習会などを支援する。「第4回LC/MS分析士三段試験解説書」、「第5回LC分析士初段試験解説書」の出版に向け、それぞれメール形式による査読会を8月と2月に実施する。第81回分析化学討論会(山形大学・米沢キャンパス)の前日に開催される第15回生涯分析談話会、第70年会(神戸大学・鶴甲第1キャンパス)の初日に開催される第16回生涯分析談話会をそれぞれ後援する。LC分析士、LC/MS分析士の認証試験(各5回)に対する認証専門委員会を構成する。

### ⑧化学センサー研究懇談会

化学センサー・バイオセンサーをはじめ、関連分野の研究懇談会講演会(9月、日本分析化学会第70年会(神戸大学・鶴甲第1キャンパス)期間中)を開催する。必要に応じて他の研究懇談会とのジョイント講演会も検討する。また化学センサー関連国際会議等、関連する情報の情報交換を行う。女性Analyst賞の推薦等、メール審議事項の承認を行う。

### ⑨電気泳動分析研究懇談会

講演会を1回(分析化学会年会期間中)開催するほか、第41回キャピラリー電気泳動シンポジウム(SCE2021)(11月、福岡)を共催する。電気泳動分析研究懇談会賞(寺部茂賞)の選考、褒章を行う。また、本懇談会ホームページ(HP)の整備を行い、シンポジウムの要旨集アーカイブのHP上での公開ほ

か、プロトコール集、基礎講座動画の作成・掲載など内容の充実を図る。

### ⑩イオンクロマトグラフィー研究懇談会

IC企画講演会(9月、第70年会、神戸大学)をオンラインに変更になったでも開催予定。IC講習会及びJAIMAセミナー(11月、JASIS開催期間中)を開催予定。第37回IC討論会(12月、東京)を昨年度の延期を受けて開催予定。運営委員会を年2回開催予定。IC分析士認証試験(2段6月28日、4段8月中旬、初段2022年1月下旬)の実施および分析士専門認証委員会を年2回開催予定。

### ⑪フローインジェクション分析研究懇談会

第57回FIA講演会(神戸)を開催する。褒賞委員会を第70年会(9月、神戸大学)会期中に開催する。6月ごろおよび第57回FIA講演会会期中に「Journal of Flow Injection Analysis」(JFIA)誌編集委員会を開催するほか、第57回FIA講演会中にJAFIA委員会を開催する。JFIA誌を2回(6月、12月)発行する。日中韓分析化学シンポジウムの開催に協力する。Pacifichem 2021(12月ハワイ)においてInnovations in Flow Injection Analysis and Related Techniques (#17)と題するシンポジウムを開催する。

### ⑫環境分析研究懇談会

講演会を2回(第70年会会期中および6月または12月)、運営委員会を1回(第70年会会期中)開催する。また、他の研究懇談会や研究会との交流を深め、必要に応じてジョイント講演会を開催する。会員拡充に努め、メーリングリストとホームページを活用した情報発信・情報交換も適宜行う。

### ⑬表示・起源分析技術研究懇談会

講演会を3回(第70年会会期中および年度前半・後半)、運営委員会を2回開催する。また、必要に応じて他研究会とのジョイント講演会を開催する。

### ⑭レアメタル分析研究懇談会

講演会を2回(第70年会会期中および6月または12月)、運営委員会を1回(第70年会会期中)開催する。また必要に応じて関連する他の研究懇談会とのジョイント講演会を開催する。なおメーリングリストを作成し、適宜情報交換を行う。

### ⑮熱分析研究懇談会

講演会を1回(9月、第70年会会期中)開催予定。オンライン講習会または講演会を1回開催予定。運営委員会を1回開催する。またメーリングリストを活用し、情報交換を行う。

### ⑯溶液反応化学研究懇談会

講演会を1回と懇談会を1回(いずれも第70年会中)開催する。第43回溶液化学シンポジウム(鹿児島)を共催する。メーリングリストを作成し適宜情報交換を行う。

### ⑰受託分析研究懇談会

懇談会を解散する。

### ⑱電気分析化学研究懇談会

第70年会において、依頼講演による講演会および運営委員会を各1回、開催するほか、メールによる情報交換を行う。新規運営委員の募集を図る。国際学会における協力・共同について議論する。

### ⑲ナノ・マイクロ化学分析研究懇談会

第81回分析化学討論会において、依頼講演による講演会および運営委員会を開催する。日本分析化学会第70年会において、依頼講演による講演会および運営委員会を開催する。他の懇談会とジョイント講演会を開催する。

### ⑳バイオ分析化学研究懇談会

本研究懇談会は、バイオ分析化学の研究者間での情報交換や交流、共同研究の促進等を目的として、夏の合宿形式のセミナーや分析化学会年会でのシンポジウムを企画する。2020年度は新型コロナウイルスの影響により、夏の合同セミナーを中止、また、分析化学会シンポジウムはオンラインで行った。2021年度は、これらを、感染対策を取りながらの対面、またはオンラインでの開催を目指す。また、運営委員会をさらに拡充・充実させると共に、ホームページなどでバイオ分析研究懇談会をアピールして会員増強を図る。

### ㉑スクリーニング分析研究懇談会

講演会を1~2回(年度前半・後半)、運営委員会を1回開催する。またメーリングリストを活用し、会員間での情報交換を行う。なお、計画は新型コロナウイルスの状況に応じて適

宜見直すものとする。

## 8. 各支部の事業計画

定款第5条の事業を次のとおり行う。

### 【北海道支部】

- ①研究発表会：夏季研究発表会（7月上旬）、冬季研究発表会（1月中旬）を開催する。
- ②講演会：化学教育研究協議会（11月上旬）を開催する。
- ③セミナー：第37回分析化学緑陰セミナー（7月）、公開セミナー（9月）、第57回氷雪セミナー（1月上旬）を開催する。
- ④支部ニュースの発行：7月、12月（年2回）

### 【東北支部】

- ①研究発表会：みちのく分析科学シンポジウム2021、令和3年度化学系学協会東北大会を開催する。
- ②講演会：各地区講演会を開催する。
- ③セミナー：分離機能とセンシング機能の化学セミナー2021、2021年度日本分析化学会東北支部若手交流会を開催する。

### 【関東支部】

- ①講習会：機器分析講習会、分析化学基礎実習講座の開催を予定。
- ②地区活動等：新潟地区部会研究発表会、茨城地区分析技術交流会、群馬・栃木地区分析技術交流会、山梨地区分析交流会、横浜セミナー、若手交流会の開催を予定。
- ③表彰：新世紀賞・新世紀新人賞の公募と表彰を予定。
- ④産官学連携：分析イノベーション交流会の開催を予定。
- ⑤研究交流助成：研究フォーラム公募と助成を実施。
- ⑥セミナー：オンデマンドリカレント教育の準備と実施を予定。
- ⑦研究発表会：第82回分析化学討論会（2022年5月、於茨大水戸キャンパスを予定）の開催を準備。
- ⑧上記支部活動広報のためのホームページほか、常任幹事会で必要と認められた事項を実施。

### 【中部支部】

- ①研究発表会：第51回中部化学関係学協会支部連合秋季大会（静岡大学）を共催の予定。
- ②講演会：愛知・長野・福井での地区講演会、および研究者招聘講演会の開催を予定
- ③講習会：第31回基礎および最新の分析化学講習会を開催の予定。
- ④セミナー：第39回分析化学中部夏期セミナー、「分析中部・ゆめ21」若手交流会・第21回高山フォーラムを開催の予定。

### 【近畿支部】

- ①講演会：支部講演会（4月、7月、12月）、近畿分析技術研究奨励賞受賞講演会（3月）を開催の予定。
- ②講習会：ぶんせき講習会・基礎編（1、2）（5月、6月）、同・実践編（第67回機器による分析化学講習会）（7月）、同・発展編（11月）を開催の予定。
- ③セミナー：提案公募型事業（随時）、第15回近畿支部夏季セミナー「ぶんせき秘帖」（8月、豊中市）を開催予定。
- ④支部ニュースの発行（3回の発行予定）

### 【中国四国支部】

- ①講演会：支部講演会（3月）、岡山・広島・宇部\_山陽小野田・愛媛・徳島・鳥取・島根・高知地区講演会、外国人学者講演会を開催の予定。
- ②セミナー：第27回中国四国支部分析化学若手セミナー（高知）を開催の予定。

### 【九州支部】

- ①研究発表会：第58回化学関連支部合同九州大会（7月）を開催の予定。
- ②講演会：第34回若手研究講演会および第39回夏季セミナー（7月）、支部講演会・見学会（11月）のほか、機器分析ワークショップや外国人講演会を随時開催の予定。
- ③講習会：第62回分析化学講習会（8月）を開催の予定。
- ④その他：地区懇話会、支部ニュースの発行などを行う予定。

以上





令和2年度会計報告

貸借対照表

(令和3年2月28日現在)

(単位:円)

| 科目            | 当年度         | 前年度         | 増減           |
|---------------|-------------|-------------|--------------|
| I 資産の部        |             |             |              |
| 1. 流動資産       |             |             |              |
| 現金預金          | 154,349,819 | 129,850,820 | 24,498,999   |
| 売掛金           | 3,132,250   | 2,386,740   | 745,510      |
| 未収金           | 3,372,462   | 4,082,731   | △ 710,269    |
| 棚卸資産          | 31,557,012  | 22,604,042  | 8,952,970    |
| 貯蔵品           | 85,079      | 96,931      | △ 11,852     |
| 一年以内回収予定長期貸付金 | 199,920     | 199,920     | 0            |
| 前払金           | 639,377     | 10,555,979  | △ 9,916,602  |
| 仮払金           | 568,268     | 485,925     | 82,343       |
| 流動資産合計        | 193,904,187 | 170,263,088 | 23,641,099   |
| 2. 固定資産       |             |             |              |
| (1) 基本財産      |             |             |              |
| 定期預金          | 10,000,000  | 10,000,000  | 0            |
| 基本財産合計        | 10,000,000  | 10,000,000  | 0            |
| (2) 特定資産      |             |             |              |
| 退職給付引当資産      | 11,738,918  | 22,422,751  | △ 10,683,833 |
| 標準物質開発基金      | 25,737,970  | 25,736,510  | 1,460        |
| 分析技術教育基金      | 2,993,822   | 12,993,092  | △ 9,999,270  |
| 国際交流事業基金      | 18,644,165  | 18,643,977  | 188          |
| 分析化学研究奨励基金    | 8,380,093   | 8,379,257   | 836          |
| 預り保証金引当預金     | 11,000,000  | 11,000,000  | 0            |
| 支部研究懇談会特定預金   | 19,513,303  | 19,595,151  | △ 81,848     |
| 特定資産合計        | 98,008,271  | 118,770,738 | △ 20,762,467 |
| (3) その他固定資産   |             |             |              |
| 建物            | 9,368,320   | 9,809,760   | △ 441,440    |
| 器具備品          | 113,310     | 10          | 113,300      |
| 土地            | 30,607,799  | 30,607,799  | 0            |
| ソフトウェア        | 863,010     | 1,103,850   | △ 240,840    |
| 電話加入権         | 28,000      | 28,000      | 0            |
| 敷金            | 100,000     | 100,000     | 0            |
| 長期貸付金         | 1,328,040   | 1,527,960   | △ 199,920    |
| その他固定資産合計     | 42,408,479  | 43,177,379  | △ 768,900    |
| 固定資産合計        | 150,416,750 | 171,948,117 | △ 21,531,367 |
| 資産合計          | 344,320,937 | 342,211,205 | 2,109,732    |

## 貸借対照表

(令和3年2月28日現在)

(単位:円)

| 科 目               | 当 年 度       | 前 年 度       | 増 減          |
|-------------------|-------------|-------------|--------------|
| <b>II 負債の部</b>    |             |             |              |
| 1. 流動負債           |             |             |              |
| 未払金               | 10,214,148  | 9,036,933   | 1,177,215    |
| 前受会費              | 33,165,300  | 36,159,900  | △ 2,994,600  |
| 前受購読料             | 2,812,300   | 3,106,000   | △ 293,700    |
| 前受金               | 930,000     | 1,145,000   | △ 215,000    |
| 預り金               | 1,099,162   | 2,063,290   | △ 964,128    |
| 仮受金               | 84,400      | 109,865     | △ 25,465     |
| 賞与引当金             | 2,045,820   | 2,472,636   | △ 426,816    |
| 未払消費税等            | 1,236,600   | 1,694,800   | △ 458,200    |
| 流動負債合計            | 51,587,730  | 55,788,424  | △ 4,200,694  |
| 2. 固定負債           |             |             |              |
| 退職給付引当金           | 42,663,032  | 48,675,862  | △ 6,012,830  |
| 預り保証金             | 11,000,000  | 11,000,000  | 0            |
| 固定負債合計            | 53,663,032  | 59,675,862  | △ 6,012,830  |
| 負債合計              | 105,250,762 | 115,464,286 | △ 10,213,524 |
| <b>III 正味財産の部</b> |             |             |              |
| 1. 指定正味財産         |             |             |              |
| 補助金               | 16,594,560  | 4065727     | 12,528,833   |
| 指定正味財産合計          | 16,594,560  | 4065727     | 12528833     |
| (うち基本財産への充当額)     | 0           | 0           | 0            |
| (うち特定資産への充当額)     | 0           | 0           | 0            |
| 2. 一般正味財産         | 222,475,615 | 222,681,192 | △ 205,577    |
| (うち基本財産への充当額)     | 0           | 0           | 0            |
| (うち特定資産への充当額)     | 0           | 0           | 0            |
| 正味財産合計            | 239,070,175 | 226,746,919 | 12,323,256   |
| 負債及び正味財産合計        | 344,320,937 | 342,211,205 | 2,109,732    |

## 正味財産増減計算書

(令和2年3月1日～令和3年2月28日)

(単位:円)

| 科 目            | 当 年 度       | 前 年 度       | 増 減          |
|----------------|-------------|-------------|--------------|
| I 一般正味財産増減の部   |             |             |              |
| 1. 経常増減の部      |             |             |              |
| (1) 経常収益       |             |             |              |
| 基本財産運用益        | 701         | 700         | 1            |
| 基本財産運用益        | 701         | 700         | 1            |
| 特定資産運用益        | 5,293       | 5,261       | 32           |
| 退職給付引当資産運用益    | 184         | 168         | 16           |
| 標準物質開発基金運用益    | 1,460       | 1,462       | △ 2          |
| 分析技術教育基金運用益    | 1,004       | 728         | 276          |
| 国際交流事業基金運用益    | 188         | 184         | 4            |
| 分析化学研究奨励基金運用益  | 836         | 836         | 0            |
| 預り保証金引当預金運用益   | 1,103       | 1,100       | 3            |
| 支部研究懇談会特定預金運用益 | 518         | 783         | △ 265        |
| 受取入会金          | 108,000     | 160,000     | △ 52,000     |
| 受取会費           | 79,842,830  | 80,555,534  | △ 712,704    |
| 正会員会費          | 29,510,000  | 29,789,000  | △ 279,000    |
| 学生会員会費         | 1,807,750   | 2,108,250   | △ 300,500    |
| 維持会員会費         | 15,760,500  | 16,103,200  | △ 342,700    |
| 特別会員会費         | 15,810,000  | 16,110,000  | △ 300,000    |
| 公益会員会費         | 9,568,800   | 9,064,800   | 504,000      |
| 支部研究懇談会会費      | 7,385,780   | 7,380,284   | 5,496        |
| 事業収益           | 75,359,134  | 133,080,149 | △ 57,721,015 |
| 購読料収入          | 5,042,329   | 5,437,775   | △ 395,446    |
| 年会収入           | 6,302,670   | 18,871,820  | △ 12,569,150 |
| 討論会収入          | 5,316,080   | 17,080,060  | △ 11,763,980 |
| 講演会収入          | 622,000     | 11,126,000  | △ 10,504,000 |
| 講習会収入          | 4,404,011   | 22,671,444  | △ 18,267,433 |
| 研究懇談会収入        | 375,900     | 453,600     | △ 77,700     |
| 技能試験収入         | 11,188,400  | 11,017,170  | 171,230      |
| 分析士事業収入        | 587,950     | 5,142,072   | △ 4,554,122  |
| 印税収入           | 1,053,952   | 1,058,306   | △ 4,354      |
| 教育ビデオ・DVD 頒布収入 | 995,500     | 1,175,835   | △ 180,335    |
| 標準物質頒布収入       | 14,358,270  | 14,905,968  | △ 547,698    |
| 広告料収入          | 14,887,963  | 15,640,661  | △ 752,698    |
| 別刷頒布収入         | 10,015,617  | 8,236,070   | 1,779,547    |
| 複写権使用料収入       | 208,492     | 263,368     | △ 54,876     |
| 受取補助金等         | 11,826,167  | 21,194,396  | △ 9,368,229  |
| 受取国庫補助金        | 9,771,167   | 17,134,273  | △ 7,363,106  |
| 受取民間補助金        | 2,055,000   | 3,876,123   | △ 1,821,123  |
| 受取自治体補助金       | 0           | 184,000     | △ 184,000    |
| 受取寄附金          | 30,000      | 18,196      | 11,804       |
| 受取寄附金          | 30,000      | 18,196      | 11,804       |
| 雑収益            | 179,237     | 1,364,246   | △ 1,185,009  |
| 受取利息           | 42,436      | 47,732      | △ 5,296      |
| 雑収益            | 136,801     | 1,316,514   | △ 1,179,713  |
| 経常収益計          | 167,351,362 | 236,378,482 | △ 69,027,120 |
| (2) 経常費用       |             |             |              |
| 事業費            | 126,826,277 | 206,322,484 | △ 79,496,207 |
| 給料手当           | 23,058,352  | 23,346,395  | △ 288,043    |
| 臨時雇賃金          | 7,434,992   | 17,740,936  | △ 10,305,944 |
| 退職給付費用         | 2,924,163   | 3,227,118   | △ 302,955    |
| 法定福利費          | 3,869,346   | 4,147,534   | △ 278,188    |
| 会議費            | 494,301     | 21,142,199  | △ 20,647,898 |
| 旅費交通費          | 1,690,298   | 18,923,920  | △ 17,233,622 |
| 通信運搬費          | 2,111,736   | 3,251,501   | △ 1,139,765  |
| 減価償却費          | 723,774     | 541,963     | 181,811      |
| 修繕費            | 1,045,440   | 1,045,440   | 0            |

## 正味財産増減計算書

(令和2年3月1日～令和3年2月28日)

(単位:円)

| 科 目             | 当 年 度       | 前 年 度        | 増 減          |
|-----------------|-------------|--------------|--------------|
| 消耗品費            | 566,423     | 4,416,125    | △ 3,849,702  |
| 印刷製本費           | 27,417,018  | 36,296,453   | △ 8,879,435  |
| 光熱水料費           | 242,405     | 373,935      | △ 131,530    |
| 賃借料             | 497,785     | 9,853,995    | △ 9,356,210  |
| 支払リース料          | 60,192      | 44,892       | 15,300       |
| 保険料             | 0           | 40,083       | △ 40,083     |
| 諸謝金             | 5,192,778   | 9,518,746    | △ 4,325,968  |
| 租税公課            | 3,080,900   | 3,658,600    | △ 577,700    |
| 支払負担金           | 530,075     | 720,061      | △ 189,986    |
| 支払助成金           | 115,000     | 800,000      | △ 685,000    |
| 委託費             | 43,556,457  | 44,386,610   | △ 830,153    |
| 表彰費             | 1,842,069   | 2,425,846    | △ 583,777    |
| 雑費              | 372,773     | 420,132      | △ 47,359     |
| 管理費             | 40,730,662  | 48,421,178   | △ 7,690,516  |
| 給料手当            | 13,903,188  | 14,544,422   | △ 641,234    |
| 臨時雇賃金           | 2,228,880   | 8,333,692    | △ 6,104,812  |
| 退職給付費用          | 2,979,104   | 1,928,023    | 1,051,081    |
| 法定福利費           | 2,895,100   | 3,892,745    | △ 997,645    |
| 福利厚生費           | 66,000      | 73,730       | △ 7,730      |
| 会議費             | 0           | 169,540      | △ 169,540    |
| 旅費交通費           | 409,126     | 2,155,638    | △ 1,746,512  |
| 通信運搬費           | 1,147,712   | 1,907,062    | △ 759,350    |
| 減価償却費           | 26,486      | 28,188       | △ 1,702      |
| 修繕費             | 261,360     | 261,360      | 0            |
| 消耗品費            | 724,640     | 370,132      | 354,508      |
| 印刷製本費           | 33,990      | 46,970       | △ 12,980     |
| 光熱水料費           | 81,039      | 98,930       | △ 17,891     |
| 賃借料             | 359,469     | 309,007      | 50,462       |
| 支払リース料          | 3,692,432   | 3,632,102    | 60,330       |
| 租税公課            | 11,600      | 7,500        | 4,100        |
| 支払負担金           | 1,764,389   | 1,846,148    | △ 81,759     |
| 委託費             | 10,109,634  | 8,729,518    | 1,380,116    |
| 雑費              | 36,513      | 86,471       | △ 49,958     |
| 経常費用計           | 167,556,939 | 254,743,662  | △ 87,186,723 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 205,577   | △ 18,365,180 | 18,159,603   |
| 評価損益等計          | 0           | 0            | 0            |
| 当期経常増減額         | △ 205,577   | △ 18,365,180 | 18,159,603   |
| 2. 経常外増減の部      |             |              |              |
| (1) 経常外収益       |             |              |              |
| 固定資産売却益         | 0           | 0            | 0            |
| 経常外収益計          | 0           | 0            | 0            |
| (2) 経常外費用       | 0           | 0            | 0            |
| 経常外費用計          | 0           | 0            | 0            |
| 当期経常外増減額        | 0           | 0            | 0            |
| 当期一般正味財産増減額     | △ 205,577   | △ 18,365,180 | 18,159,603   |
| 一般正味財産期首残高      | 222,681,192 | 241,046,372  | △ 18,365,180 |
| 一般正味財産期末残高      | 222,475,615 | 222,681,192  | △ 205,577    |
| II 指定正味財産増減の部   |             |              | 0            |
| 受取補助金等          | 22,300,000  | 21,200,000   | 1,100,000    |
| 受取補助金           | 22,300,000  | 21,200,000   | 1,100,000    |
| 一般正味財産への振替額     | △ 9,771,167 | △ 17,134,273 | 7,363,106    |
| 当期指定正味財産増減額     | 12,528,833  | 4,065,727    | 8,463,106    |
| 指定正味財産期首残高      | 4065727     | 0            | 4,065,727    |
| 指定正味財産期末残高      | 16,594,560  | 4,065,727    | 12,528,833   |
| III 正味財産期末残高    | 239,070,175 | 226,746,919  | 12,323,256   |

正味財産増減計算書内訳表

(令和2年3月1日～令和3年2月28日)

(単位:円)

| 科 目            | 公益目的事業会計    | 法人会計       | 内部取引消去 | 合 計         |
|----------------|-------------|------------|--------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部   |             |            |        |             |
| 1.経常増減の部       |             |            |        |             |
| (1)経常収益        |             |            |        |             |
| 基本財産運用益        | 0           | 701        | 0      | 701         |
| 基本財産運用益        | 0           | 701        | 0      | 701         |
| 特定資産運用益        | 1,354       | 3,939      | 0      | 5,293       |
| 退職給付引当資産運用益    | 0           | 184        | 0      | 184         |
| 標準物質開発基金運用益    | 0           | 1,460      | 0      | 1,460       |
| 分析技術教育基金運用益    | 0           | 1,004      | 0      | 1,004       |
| 国際交流事業基金運用益    | 0           | 188        | 0      | 188         |
| 分析化学研究奨励基金運用益  | 836         | 0          | 0      | 836         |
| 預り保証金引当預金運用益   | 0           | 1,103      | 0      | 1,103       |
| 支部研究懇談会特定預金運用益 | 518         | 0          | 0      | 518         |
| 受取入会金          | 0           | 108,000    | 0      | 108,000     |
| 受取会費           | 50,860,010  | 28,982,820 | 0      | 79,842,830  |
| 正会員会費          | 17,706,000  | 11,804,000 | 0      | 29,510,000  |
| 学生会員会費         | 1,084,650   | 723,100    | 0      | 1,807,750   |
| 維持会員会費         | 9,456,300   | 6,304,200  | 0      | 15,760,500  |
| 特別会員会費         | 9,486,000   | 6,324,000  | 0      | 15,810,000  |
| 公益会員会費         | 5,741,280   | 3,827,520  | 0      | 9,568,800   |
| 支部研究懇談会会費      | 7,385,780   | 0          | 0      | 7,385,780   |
| 事業収益           | 60,287,310  | 15,071,824 | 0      | 75,359,134  |
| 購読料収入          | 4,033,864   | 1,008,465  | 0      | 5,042,329   |
| 年会収入           | 5,042,136   | 1,260,534  | 0      | 6,302,670   |
| 討論会収入          | 4,252,864   | 1,063,216  | 0      | 5,316,080   |
| 講演会収入          | 497,600     | 124,400    | 0      | 622,000     |
| 講習会収入          | 3,523,209   | 880,802    | 0      | 4,404,011   |
| 研究懇談会収入        | 300,720     | 75,180     | 0      | 375,900     |
| 技能試験収入         | 8,950,720   | 2,237,680  | 0      | 11,188,400  |
| 分析士事業収入        | 470,360     | 117,590    | 0      | 587,950     |
| 印税収入           | 843,162     | 210,790    | 0      | 1,053,952   |
| 教育ビデオ・DVD 頒布収入 | 796,400     | 199,100    | 0      | 995,500     |
| 標準物質頒布収入       | 11,486,616  | 2,871,654  | 0      | 14,358,270  |
| 広告料収入          | 11,910,371  | 2,977,592  | 0      | 14,887,963  |
| 別刷頒布収入         | 8,012,494   | 2,003,123  | 0      | 10,015,617  |
| 複写権使用料収入       | 166,794     | 41,698     | 0      | 208,492     |
| 受取補助金等         | 11,826,167  | 0          | 0      | 11,826,167  |
| 受取国庫補助金        | 9,771,167   | 0          | 0      | 9,771,167   |
| 受取民間補助金        | 2,055,000   | 0          | 0      | 2,055,000   |
| 受取自治体補助金       | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 受取寄附金          | 30,000      | 0          | 0      | 30,000      |
| 受取寄附金          | 30,000      | 0          | 0      | 30,000      |
| 雑収益            | 138,052     | 41,185     | 0      | 179,237     |
| 受取利息           | 1,251       | 41,185     | 0      | 42,436      |
| 雑収益            | 136,801     | 0          | 0      | 136,801     |
| 経常収益計          | 123,142,893 | 44,208,469 | 0      | 167,351,362 |
| (2)経常費用        |             |            |        |             |
| 事業費            | 126,826,277 | 0          | 0      | 126,826,277 |
| 給料手当           | 23,058,352  | 0          | 0      | 23,058,352  |
| 臨時雇賃金          | 7,434,992   | 0          | 0      | 7,434,992   |
| 退職給付費用         | 2,924,163   | 0          | 0      | 2,924,163   |
| 法定福利費          | 3,869,346   | 0          | 0      | 3,869,346   |
| 会議費            | 494,301     | 0          | 0      | 494,301     |

正味財産増減計算書内訳表

(令和2年3月1日～令和3年2月28日)

(単位:円)

| 科 目             | 公益目的事業会計    | 法人会計       | 内部取引消去 | 合 計         |
|-----------------|-------------|------------|--------|-------------|
| 旅費交通費           | 1,690,298   | 0          | 0      | 1,690,298   |
| 通信運搬費           | 2,111,736   | 0          | 0      | 2,111,736   |
| 減価償却費           | 723,774     | 0          | 0      | 723,774     |
| 修繕費             | 1,045,440   | 0          | 0      | 1,045,440   |
| 消耗品費            | 566,423     | 0          | 0      | 566,423     |
| 印刷製本費           | 27,417,018  | 0          | 0      | 27,417,018  |
| 光熱水料費           | 242,405     | 0          | 0      | 242,405     |
| 賃借料             | 497,785     | 0          | 0      | 497,785     |
| 支払リース料          | 60,192      | 0          | 0      | 60,192      |
| 保険料             | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 諸謝金             | 5,192,778   | 0          | 0      | 5,192,778   |
| 租税公課            | 3,080,900   | 0          | 0      | 3,080,900   |
| 支払負担金           | 530,075     | 0          | 0      | 530,075     |
| 支払助成金           | 115,000     | 0          | 0      | 115,000     |
| 委託費             | 43,556,457  | 0          | 0      | 43,556,457  |
| 表彰費             | 1,842,069   | 0          | 0      | 1,842,069   |
| 雑費              | 372,773     | 0          | 0      | 372,773     |
| 管理費             | 0           | 40,730,662 | 0      | 40,730,662  |
| 給料手当            | 0           | 13,903,188 | 0      | 13,903,188  |
| 臨時雇賃金           | 0           | 2,228,880  | 0      | 2,228,880   |
| 退職給付費用          | 0           | 2,979,104  | 0      | 2,979,104   |
| 法定福利費           | 0           | 2,895,100  | 0      | 2,895,100   |
| 福利厚生費           | 0           | 66,000     | 0      | 66,000      |
| 会議費             | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 旅費交通費           | 0           | 409,126    | 0      | 409,126     |
| 通信運搬費           | 0           | 1,147,712  | 0      | 1,147,712   |
| 減価償却費           | 0           | 26,486     | 0      | 26,486      |
| 修繕費             | 0           | 261,360    | 0      | 261,360     |
| 消耗品費            | 0           | 724,640    | 0      | 724,640     |
| 印刷製本費           | 0           | 33,990     | 0      | 33,990      |
| 光熱水料費           | 0           | 81,039     | 0      | 81,039      |
| 賃借料             | 0           | 359,469    | 0      | 359,469     |
| 支払リース料          | 0           | 3,692,432  | 0      | 3,692,432   |
| 租税公課            | 0           | 11,600     | 0      | 11,600      |
| 支払負担金           | 0           | 1,764,389  | 0      | 1,764,389   |
| 委託費             | 0           | 10,109,634 | 0      | 10,109,634  |
| 雑費              | 0           | 36,513     | 0      | 36,513      |
| 経常費用計           | 126,826,277 | 40,730,662 | 0      | 167,556,939 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | △ 3,683,384 | 3,477,807  | 0      | △ 205,577   |
| 評価損益等計          | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 当期経常増減額         | △ 3,683,384 | 3,477,807  | 0      | △ 205,577   |
| 2. 経常外増減の部      |             |            |        |             |
| (1) 経常外収益       |             |            |        |             |
| 固定資産売却益         | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 経常外収益計          | 0           | 0          | 0      | 0           |
| (2) 経常外費用       |             |            |        |             |
| 経常外費用計          | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 当期経常外増減額        | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 他会計振替額          | 0           | 0          | 0      | 0           |
| 当期一般正味財産増減額     | △ 3,683,384 | 3,477,807  | 0      | △ 205,577   |
| 一般正味財産期首残高      | 157,439,035 | 65,242,157 | 0      | 222,681,192 |
| 一般正味財産期末残高      | 153,755,651 | 68,719,964 | 0      | 222,475,615 |
| II 指定正味財産増減の部   |             |            |        | 0           |
| 当期指定正味財産増減額     | 12,528,833  | 0          | 0      | 12,528,833  |
| 指定正味財産期首残高      | 4,065,727   | 0          | 0      | 4,065,727   |
| 指定正味財産期末残高      | 16,594,560  | 0          | 0      | 16,594,560  |
| III 正味財産期末残高    | 170,350,211 | 68,719,964 | 0      | 239,070,175 |

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

- (1) 満期保有目的有価証券の評価基準及び評価方法  
償却原価法を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
先入先出法による原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産  
建物…定額法を採用している。(ただし、平成10年3月以前に取得した建物については定率法を採用している。)  
器具備品…定率法を採用している。  
無形固定資産  
ソフトウェア…定額法を採用している。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金…職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期の負担に帰属する金額を計上している。  
退職給付引当金…職員の退職給与の支給に備えるため、退職金支給規程に基づき期末自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目         | 前期末残高       | 当期増加額     | 当期減少額      | 当期末残高       |
|-------------|-------------|-----------|------------|-------------|
| 基本財産        |             |           |            |             |
| 定期預金        | 10,000,000  | 0         | 0          | 10,000,000  |
| 小 計         | 10,000,000  | 0         | 0          | 10,000,000  |
| 特定資産        |             |           |            |             |
| 退職給付引当資産    | 22,422,751  | 184       | 10,684,017 | 11,738,918  |
| 標準物質開発基金    | 25,736,510  | 1,460     | 0          | 25,737,970  |
| 分析技術教育基金    | 12,993,092  | 1,004     | 10000274   | 2,993,822   |
| 国際交流事業基金    | 18,643,977  | 188       | 0          | 18,644,165  |
| 分析化学研究奨励基金  | 8,379,257   | 836       | 0          | 8,380,093   |
| 預り保証金引当預金   | 11,000,000  | 0         | 0          | 11,000,000  |
| 支部研究懇談会特定預金 | 19,595,151  | 1,013,810 | 1,095,658  | 19,513,303  |
| 小 計         | 118,770,738 | 1,017,482 | 21,779,949 | 98,008,271  |
| 合 計         | 128,770,738 | 1,017,482 | 21,779,949 | 108,008,271 |

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目         | 当期末残高       | (うち指定正味財産からの<br>充当額) | (うち一般正味財産からの<br>充当額) | (うち負債に<br>対応する額) |
|-------------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 基本財産        |             |                      |                      |                  |
| 定期預金        | 10,000,000  | -                    | (10,000,000)         | -                |
| 小 計         | 10,000,000  | -                    | (10,000,000)         | -                |
| 特定資産        |             |                      |                      |                  |
| 退職給付引当資産    | 11,738,918  | -                    | -                    | (11,738,918)     |
| 標準物質開発基金    | 25,737,970  | -                    | (25,737,970)         | -                |
| 分析技術教育基金    | 2,993,822   | -                    | (2,993,822)          | -                |
| 国際交流事業基金    | 18,644,165  | -                    | (18,644,165)         | -                |
| 分析化学研究奨励基金  | 8,380,093   | -                    | (8,380,093)          | -                |
| 預り保証金引当預金   | 11,000,000  | -                    | -                    | (11,000,000)     |
| 支部研究懇談会特定預金 | 19,513,303  | -                    | (19,513,303)         | -                |
| 小 計         | 98,008,271  | -                    | (75,269,353)         | (22,738,918)     |
| 合 計         | 108,008,271 | -                    | (85,269,353)         | (22,738,918)     |



4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高  
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 科 目    | 取 得 価 額    | 減価償却累計額    | 当期末残高      |
|--------|------------|------------|------------|
| 建物     | 57,522,500 | 48,154,180 | 9,368,320  |
| 器具備品   | 5,961,193  | 5,847,883  | 113,310    |
| ソフトウェア | 1,204,200  | 341,190    | 863,010    |
| 合 計    | 64,687,893 | 54,343,253 | 10,344,640 |

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 該当事項はありません。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高  
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

| 補助金等の名称 | 交 付 者      | 前期末残高     | 当期増加額      | 当期減少額      | 当期末残高      | 貸借対照表上の記載区分 |
|---------|------------|-----------|------------|------------|------------|-------------|
| 国庫補助金   | 日本学術振興会    | 4065727   | 22,300,000 | 9,771,167  | 16,594,560 | 指定正味財産      |
| 民間補助金   | 日本分析機器工業会等 | 0         | 2,055,000  | 2,055,000  | 0          | -           |
| 合 計     |            | 4,065,727 | 24,355,000 | 11,826,167 | 16,594,560 |             |

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は以下の通りです。

(単位:円)

| 内 容             | 金 額       |
|-----------------|-----------|
| 経常収益への振替額       |           |
| 受取国庫補助金計上による振替額 | 9,771,167 |
| 合 計             | 9,771,167 |

## 付 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
 財務諸表に対する注記3「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載をしているため、内容の記載を省略する。
2. 引当金の明細

(単位:円)

| 科 目     | 期首残高       | 当期増加額     | 当期減少額      |     | 期末残高       |
|---------|------------|-----------|------------|-----|------------|
|         |            |           | 目的使用       | その他 |            |
| 賞与引当金   | 2,472,636  | 2,045,820 | 2,472,636  | 0   | 2,045,820  |
| 退職給付引当金 | 48,675,862 | 4,671,187 | 10,684,017 | 0   | 42,663,032 |

## 財 産 目 録

(令和3年2月28日現在)

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | 場所・物量等       | 使用目的等                 | 金 額                |
|---------|--------------|-----------------------|--------------------|
| (流動資産)  |              |                       |                    |
| 現金      | 手元保管         | 運転資金として(本部現金124,831円) | 1,191,700          |
| 預金      | 預金合計         |                       | <b>153,158,119</b> |
|         | 普通預金         |                       | <b>46,306,675</b>  |
|         | 三井住友銀行五反田支店  | 本部                    | 2,015,654          |
|         | 三井住友銀行五反田支店  | 本部講習会口                | 5,390,921          |
|         | 三井住友銀行新宿通支店  | 本部                    | 1,134,605          |
|         | 三井住友銀行五反田支店  | 本部分析士口                | 513,826            |
|         | 三井住友銀行五反田支店  | 本部科研費口                | 16,594,560         |
|         | みずほ銀行五反田支店   | 本部                    | 20,408,759         |
|         | 七十七銀行八幡町支店   | 若手交流会                 | 248,350            |
|         | 支部/普通預金      |                       | <b>43,441,546</b>  |
|         | 北洋銀行本店営業部    | 北海道支部                 | 2,639,782          |
|         | 七十七銀行大学病院前支店 | 東北支部                  | 4,692,601          |
|         | みずほ銀行五反田支店   | 関東支部                  | 19,347,054         |
|         | みずほ銀行名古屋支店   | 中部支部                  | 3,646,292          |
|         | りそな銀行御堂筋支店   | 近畿支部                  | 4,608,514          |
|         | りそな銀行御堂筋支店   | 近畿支部近畿分析技術研究懇話会       | 2,375,906          |
|         | 三井住友銀行北須磨支店  | 第70年会実行委員会            | 1,999,137          |
|         | 広島銀行西条支店     | 中国四国支部                | 4,132,260          |
|         | 研究懇談会/普通預金   |                       | <b>39,914,542</b>  |
|         | みずほ銀行南大沢支店   | 環境分析研究懇談会             | 459,572            |
|         | 武蔵野銀行みずほ台支店  | 有機微量分析研究懇談会           | 4,344,259          |
|         | りそな銀行五反田支店   | ガスクロマトグラフィー研究懇談会      | 1,295,244          |
|         | りそな銀行五反田支店   | 高分子分析研究懇談会            | 16,352,846         |
|         | りそな銀行五反田支店   | 高分子分析討論会              | 1,409,247          |
|         | 大阪信用金庫杉本町支店  | X線分析研究懇談会             | 1,953,812          |
|         | 福岡銀行周船寺支店    | 分析試薬研究懇談会             | 497,809            |
|         | りそな銀行五反田支店   | 液体クロマトグラフィー研究懇談会      | 7,694,761          |
|         | 三井住友銀行中もず支店  | 化学センサー研究懇談会           | 76,142             |
|         | 十六銀行黒野支店     | 電気泳動分析研究懇談会           | 626,047            |
|         | 荘内銀行宝田支店     | 電気泳動分析研究懇談会           | 224,768            |
|         | 四国銀行朝倉支店     | イオンクロマトグラフィー研究懇談会     | 1,889,236          |
|         | 三菱UFJ銀行藤ヶ丘支店 | フローインジェクション分析研究懇談会    | 1,798,264          |
|         | 三菱UFJ銀行平塚支店  | 熱分析研究懇談会              | 345,920            |
|         | 三井住友銀行八千代支店  | レアメタル分析研究懇談会          | 49,757             |
|         | 京都銀行下鴨支店     | 電気分析化学研究懇談会           | 87,700             |
|         | みずほ銀行渋谷中央支店  | バイオ分析研究懇談会            | 54,234             |
|         | 三菱UFJ銀行上野支店  | スクリーニング分析研究懇談会        | 205,959            |
|         | 北洋銀行あいの里支店   | 第80回分析化学討論会実行委員会      | 548,965            |
|         | ゆうちょ銀行(通常貯金) |                       | <b>10,869,417</b>  |
|         |              | 第69年会実行委員会            | 1,196,039          |
|         |              | 近畿支部                  | 1,817,748          |
|         |              | 九州支部                  | 5,210,974          |
|         |              | 溶液反応化学研究懇談会           | 29,544             |
|         |              | 有機微量分析研究懇談会           | 1,836,764          |
|         |              | イオンクロマトグラフィー研究懇談会     | 369,674            |
|         |              | フローインジェクション分析研究懇談会    | 216,367            |
|         |              | 溶液界面研究懇談会             | 73,847             |
|         |              | ナノ・マイクロ化学分析研究懇談会      | 118,460            |
|         | ゆうちょ銀行(振替口座) | 運営資金として               | <b>10,819,898</b>  |
|         |              | 本部                    | 3,153,810          |
|         |              | 大会口                   | 625,000            |
|         |              | 環境分析研究懇談会             | 625,590            |
|         |              | 有機微量分析研究懇談会           | 66,969             |
|         |              | X線分析研究懇談会             | 1,491,964          |
|         |              | フローインジェクション分析研究懇談会    | 2,756,090          |
|         |              | 表示・起源分析技術研究懇談会        | 2,083,803          |
|         |              | レアメタル分析研究懇談会          | 16,672             |

## 財 産 目 録

(令和3年2月28日現在)

(単位:円)

| 貸借対照表科目       | 場所・物量等               | 使用目的等                                     | 金 額                |
|---------------|----------------------|---|--------------------|
|               | 定期預金                 |   | <b>1,806,041</b>   |
|               | りそな銀行御堂筋支店           | 近畿支部                                      | 506,041            |
|               | 広島銀行西条支店             | 中国四国支部                                    | 1,300,000          |
| 売掛金           | 標準物質, 教育 DVD         | 公益目的事業での販売商品に対する未収額                       | <b>3,132,250</b>   |
| 未収入金          | 広告料, 雑誌              | 公益目的事業で発行している雑誌の別刷印刷                      | <b>3,372,462</b>   |
| 前払金           | 討論会・年会実行委員会他         |   | <b>639,377</b>     |
| 年会            |                      | 第70年会実行委員会                                | 863                |
| その他           |                      | 業者委託費                                     | 638,514            |
| 棚卸資産          | 会誌/標準物質/教育DVD/分析士解説書 | 公益目的事業で販売している商品                           | <b>31,557,012</b>  |
| 標準物質          |                      |   | 27,965,554         |
| DVD           |                      |   | 1,909,300          |
| 分析士解説書        |                      |   | 1,645,672          |
| その他           |                      |   | 36,486             |
| 貯蔵品           | 切手, 印紙, はがき          | 公益目的事業及び法人の管理業務で使用                        | <b>85,079</b>      |
| 一年以内回収長期貸付金   | 職員住宅購入資金貸付           | 長期貸付金の一年以内回収予定額                           | <b>199,920</b>     |
| 仮払金           |                      |   | <b>568,268</b>     |
| 労働保険料         |                      | 労働保険料未精算分                                 | 568,268            |
| <b>流動資産合計</b> |                      |   | <b>193,904,187</b> |
| (固定資産)        |                      |   |                    |
| 基本財産          |                      |   |                    |
| 定期預金          |                      | 運用益を管理費の財源として使用                           | <b>10,000,000</b>  |
|               | 三井住友信託銀行芝営業部         |   | 10,000,000         |
| 特定資産          |                      |   |                    |
| 退職給付引当資産      |                      | 職員の退職金の支払いのために使用                          | <b>11,738,918</b>  |
| 普通預金          | みずほ銀行五反田支店           |   | 11,738,918         |
| 標準物質開発基金      |                      | 標準物質開発事業の積立資産であり, 運用益を本事業の財源として使用         | <b>25,737,970</b>  |
| 普通預金          | 三井住友銀行五反田支店          |   | 5,737,970          |
| 定期預金          | 三井住友銀行五反田支店          |   | 20,000,000         |
| 預り保証金引当預金     |                      |   | <b>11,000,000</b>  |
| 定期預金          | 三井住友信託銀行芝営業部         | 会誌広告で(株)明報社から受け入れた預金であり, 運用益を本事業の財源として使用  | 10,000,000         |
| 定期預金          | 三井住友信託銀行芝営業部         | 標準物質の販売で西進商事(株)から受け入れた預金で運用益を本事業の財源として使用  | 1,000,000          |
| 国際交流事業基金      |                      | 研究会事業の積立資産であり, 運用益を本事業の財源として使用            | <b>18,644,165</b>  |
| 普通預金          | 三井住友銀行五反田支店          |   | 18,644,165         |
| 分析化学研究奨励基金    |                      | 公益目的保有財産であり, 運用益を研究の奨励及び研究業績の表彰事業の財源として使用 | <b>8,380,093</b>   |
| 定期預金          | 三井住友信託銀行芝営業部         |   | 8,380,093          |
| 分析技術教育基金      |                      | 講演会事業の積立資産であり, 運用益を本事業の財源として使用            | <b>2,993,822</b>   |
| 普通預金          | 三井住友銀行五反田支店          |   | 2,993,822          |
| 支部研究懇談会特定預金   |                      | 各支部研究懇談会の積立資産であり, 運用益を本事業の財源として使用         | <b>19,513,303</b>  |
| 普通預金          | 七十七銀行大学病院前支店         | 東北支部企画基金                                  | 1497448            |
| 普通預金          | 七十七銀行大学病院前支店         | 東北支部活性化基金                                 | 3,018,775          |
|               | みずほ銀行名古屋支店           | 中部支部                                      | 1,850,080          |
|               | みずほ銀行名古屋支店           | 中部支部                                      | 540,474            |
|               | りそな銀行御堂筋支店           | 近畿支部                                      | 1,201,252          |
|               | 四国銀行朝倉支店             | イオンクロマトグラフィー研究懇談会                         | 1,622,728          |
|               | 三菱UFJ銀行藤ヶ丘支店         | フローインジェクション分析研究懇談会国際会議                    | 431,734            |
|               | 三菱UFJ銀行藤ヶ丘支店         | フローインジェクション分析研究懇談会技術論文                    | 340,310            |
|               | 大阪信用金庫杉本町支店          | X線分析研究懇談会                                 | 2,327,204          |

## 財 産 目 録

(令和3年2月28日現在)

(単位:円)

| 貸借対照表科目     | 場所・物量等            | 使用目的等                                  | 金 額                                    |                                     |
|-------------|-------------------|--|--|-------------------------------------|
| その他<br>固定資産 | 定期預金              | みずほ銀行五反田支店<br>りそな銀行五反田支店<br>りそな銀行五反田支店 | 関東支部<br>高分子分析研究懇談会<br>液体クロマトグラフィー研究懇談会 | 1,660,336<br>3,023,446<br>1,999,516 |
|             | 建物                | 220.4 m <sup>2</sup><br>東京都品川区西五反田     |  | 9,368,320                           |
|             | 器具備品              | 東京都品川区西五反田                             | 主たる事務所で保有し、公益目的事業及び法人の管理業務で使用          | 113,310                             |
|             | 土地                | 30.22 m <sup>2</sup><br>東京都品川区西五反田     | 主たる事務所 公益目的事業及び法人の管理業務で使用している          | 30,607,799                          |
|             | 電話加入権             | 3490-3351 他 6 本                        | 公益目的事業及び法人の管理業務で使用                     | 28,000                              |
|             | ソフトウェア            | 論文投稿管理システム                             | 公益目的事業で使用している                          | 863,010                             |
|             | 敷金                | 近畿支部                                   | 入居している大阪科学センターに対する敷金                   | 100,000                             |
|             | 長期貸付金             | 職員住宅購入資金貸付                             |  | 1,328,040                           |
| 固定資産合計      |                   |  | 150,416,750                            |                                     |
| 資産合計        |                   |  | 344,320,937                            |                                     |
| (流動負債)      |                   |  |  |                                     |
| 未払金         | 環境テクノス他           | 標準物質管理業務に対する未払額など                      | 10,214,148                             |                                     |
| 前受会費        | 翌年度の会費の前受額        | 会員からの翌年度分の会費の前受額                       | 33,165,300                             |                                     |
| 前受金         | 高分子分析研究懇談会他       | 翌年度実施技術講習会の前受額                         | 930,000                                |                                     |
| 前受購読料       | 翌年度購読料の前受額        | 公益目的事業で発行する雑誌購読料の前受額                   | 2,812,300                              |                                     |
| 預り金         | 所得税 社会保険料等        |  | 1,099,162                              |                                     |
| 健康保険料       |                   |  | 223,380                                |                                     |
| 厚生年金保険料     |                   |  | 400,770                                |                                     |
| 源泉所得税       |                   |  | 128,192                                |                                     |
| 住民税         |                   |  | 125,400                                |                                     |
| その他         |                   |  | 221,420                                |                                     |
| 仮受金         |                   |  | 84,400                                 |                                     |
| 賞与引当金       | 職員4名の夏期賞与         | 職員4名の夏期賞与の支払いに備えたもの                    | 2,045,820                              |                                     |
| 未払消費税等      |                   |  | 1,236,600                              |                                     |
| 流動負債合計      |                   |  | 51,587,730                             |                                     |
| (固定負債)      |                   |  |  |                                     |
| 退職給付引当金     | 職員4名の退職金          | 職員4名の退職金の支払いに備えたもの                     | 42,663,032                             |                                     |
| 預り保証金       | (株)明報社<br>西進商事(株) | 会誌広告に関して受け入れたもの<br>標準物質の販売に関して受入れたもの   | 11,000,000                             |                                     |
| 固定負債合計      |                   |  | 53,663,032                             |                                     |
| 負 債 合 計     |                   |  | 105,250,762                            |                                     |
| 正 味 財 産     |                   |  | 239,070,175                            |                                     |


## 監事監査報告書


公益社団法人日本分析化学会

会長 金澤 秀子 殿

令和3年5月13日

公益社団法人日本分析化学会

監事 大塚 浩二 

監事 田中 俊逸 

私たち監事は、公益社団法人日本分析化学会の令和2年3月1日から令和3年2月28日までの令和2年度の監査を日本分析化学会監事監査規程に基づき実施しましたので、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、日本分析化学会監事監査規程第7条に定める監査事項について、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人から業務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、業務及び財産の状況を調査いたしました。

また、令和2年度事業報告を受領し、さらに、計算書類（貸借対照表、貸借対照表内訳表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記）及び附属明細書並びに財産目録を受領し、これらの書類について監査しました。

### 2. 監査結果

- 一、事業報告は、法令及び定款に従い、当社団法人の状況を正しく示していると認めます。
- 二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- 三、計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、当社団法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- 四、財務状況の更なる改善を望みたい。

以上

## 令和3年度予算書

(令和3年3月1日～令和4年2月28日)

(単位:円)

| 科 目             | 令和3年度予算額(税込)       | 令和2年度予算額(税込)       | 増 減                 |
|-----------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| I 一般正味財産増減の部    |                    |                    |                     |
| 1. 経常増減の部       |                    |                    |                     |
| (1) 経常収益        |                    |                    |                     |
| 基本財産運用益         | 700                | 700                | 0                   |
| 基本財産受取利息        | 700                | 700                | 0                   |
| 特定資産運用益         | 4,200              | 21,300             | △ 17,100            |
| 退職給付引当資産        | 100                | 100                | 0                   |
| 標準物質開発基金        | 1,400              | 13,000             | △ 11,600            |
| 分析技術教育基金        | 700                | 6,000              | △ 5,300             |
| 国際交流事業基金        | 100                | 200                | △ 100               |
| 分析化学研究奨励基金      | 800                | 800                | 0                   |
| 預り保証金引当預金       | 1,100              | 1,100              | 0                   |
| 支部研究懇談会特定預金     | 0                  | 100                | △ 100               |
| 受取入会金           | 55,000             | 172,000            | △ 117,000           |
| 受取入会金           | 55,000             | 172,000            | △ 117,000           |
| 受取会費            | 77,727,000         | 79,698,000         | △ 1,971,000         |
| 正会員受取会費         | 28,646,000         | 30,000,000         | △ 1,354,000         |
| 学生会員受取会費        | 1,648,000          | 1,880,000          | △ 232,000           |
| 維持会員受取会費        | 15,744,000         | 15,500,000         | 244,000             |
| 特別会員受取会費        | 15,780,000         | 15,000,000         | 780,000             |
| 公益会員受取会費        | 8,992,000          | 10,000,000         | △ 1,008,000         |
| 支部研究懇談会受取会費     | 6,917,000          | 7,318,000          | △ 401,000           |
| 賛助会員受取会費        | 0                  | 0                  | 0                   |
| 事業収益            | 96,599,000         | 132,233,000        | △ 35,634,001        |
| 購読料収入           | 7,481,000          | 5,994,000          | 1,487,000           |
| 年会収入            | 5,520,000          | 17,000,000         | △ 11,480,000        |
| 討論会収入           | 4,320,000          | 10,487,000         | △ 6,167,000         |
| 講演会収入           | 4,380,000          | 8,010,000          | △ 3,630,000         |
| 講習会収入           | 17,368,000         | 21,818,000         | △ 4,450,000         |
| 研究懇談会収入(含む若手の会) | 400,000            | 490,000            | △ 90,000            |
| 技能試験収入          | 6,534,000          | 13,365,000         | △ 6,831,000         |
| 分析士事業収入         | 5,372,000          | 5,372,000          | 0                   |
| 支部研究懇談会討論会収入    | 4,420,000          | 5,980,000          | △ 1,560,000         |
| 印税収入            | 797,000            | 406,000            | 391,000             |
| 教材頒布収入          | 750,000            | 1,500,000          | △ 750,000           |
| 標準物質収入          | 14,999,000         | 16,230,000         | △ 1,231,000         |
| 広告料収入           | 18,731,000         | 19,143,000         | △ 412,000           |
| 別刷頒布収入          | 5,527,000          | 5,304,000          | 223,000             |
| 複写権使用料収入        | 0                  | 1,130,000          | △ 1,130,000         |
| JIS改正受託収入       | 0                  | 0                  | 0                   |
| 事務委託収入          | 0                  | 4,000              | △ 4,000             |
| 受取補助金等          | 1,462,000          | 23,778,000         | △ 22,316,000        |
| 受取国庫補助金         | 0                  | 22,300,000         | △ 22,300,000        |
| 受取民間補助金         | 970,000            | 900,000            | 70,000              |
| 自治体補助金          | 0                  | 0                  | 0                   |
| 本部からの補助金        | 0                  | 0                  | 0                   |
| その他からの補助金       | 492,000            | 378,000            | 114,000             |
| 受取補助金           | 0                  | 200,000            | △ 200,000           |
| 受取寄付金           | 70,000             | 70,000             | 0                   |
| 受取寄付金           | 70,000             | 70,000             | 0                   |
| 雑収益             | 1,421,000          | 1,679,000          | △ 258,000           |
| 受取利息収入          | 1,000              | 53,000             | △ 52,000            |
| 雑収入             | 1,420,000          | 1,626,000          | △ 206,000           |
| <b>経常収益計</b>    | <b>177,339,000</b> | <b>237,652,000</b> | <b>△ 60,313,000</b> |
| (2) 経常費用        |                    |                    |                     |
| 事業費             | 139,917,000        | 199,404,000        | △ 59,487,000        |
| 給与手当            | 21,954,000         | 25,716,000         | △ 3,762,000         |
| 臨時雇賃金           | 7,905,000          | 19,234,000         | △ 11,329,000        |
| 退職給付費用          | 1,496,000          | 2,028,000          | △ 532,000           |
| 法定福利費           | 3,460,000          | 5,216,000          | △ 1,756,000         |
| 会議費             | 14,467,000         | 22,730,000         | △ 8,263,000         |

| 科 目           | 令和3年度予算額(税込) | 令和2年度予算額(税込) | 増 減          |
|---------------|--------------|--------------|--------------|
| 旅費交通費         | 7,173,000    | 14,365,000   | △ 7,192,000  |
| 通信運搬費         | 1,925,000    | 2,517,000    | △ 592,000    |
| 減価償却費         | 350,000      | 400,000      | △ 50,000     |
| 修繕費           | 700,000      | 968,000      | △ 268,000    |
| 消耗品費          | 2,933,000    | 3,750,000    | △ 817,000    |
| 印刷製本費         | 27,942,000   | 34,697,000   | △ 6,755,000  |
| 光熱水料費         | 250,000      | 536,000      | △ 286,000    |
| 賃借料           | 2,651,000    | 5,249,000    | △ 2,598,000  |
| 支払リース料        | 60,000       | 50,000       | 10,000       |
| 支払保険料         | 469,000      | 71,000       | 398,000      |
| 諸謝金           | 8,033,000    | 9,305,000    | △ 1,272,000  |
| 租税公課          | 3,643,000    | 4,895,000    | △ 1,252,000  |
| 支払負担金         | 444,000      | 593,000      | △ 149,000    |
| 支払助成金         | 1,744,000    | 660,000      | 1,084,000    |
| 内部支払助成金       | 0            | 0            | 0            |
| 委託費           | 28,682,000   | 43,653,000   | △ 14,971,000 |
| 表彰費           | 2,589,000    | 2,171,000    | 418,000      |
| 雑費            | 947,000      | 600,000      | 347,000      |
| 会長企画戦略経費      | 0            | 0            | 0            |
| 記念行事費・情報交換会費  | 100,000      | 0            | 100,000      |
| 管 理 費         | 37,422,000   | 38,248,000   | △ 826,000    |
| 給与手当          | 9,409,000    | 13,251,000   | △ 3,842,000  |
| 臨時雇賃金         | 6,936,000    | 2,608,000    | 4,328,000    |
| 退職給付費用        | 641,000      | 1,045,000    | △ 404,000    |
| 法定福利費         | 1,483,000    | 2,688,000    | △ 1,205,000  |
| 福利厚生費         | 72,000       | 47,000       | 25,000       |
| 会議費           | 100,000      | 108,000      | △ 8,000      |
| 旅費交通費         | 500,000      | 2,607,000    | △ 2,107,000  |
| 通信運搬費         | 1,939,000    | 1,872,000    | 67,000       |
| 減価償却費         | 27,000       | 27,000       | △ 0          |
| 修繕費           | 257,000      | 315,000      | △ 58,000     |
| 消耗品費          | 554,000      | 622,000      | △ 68,000     |
| 印刷製本費         | 224,000      | 225,000      | △ 1,000      |
| 光熱水料費         | 97,000       | 112,000      | △ 15,000     |
| 賃借料           | 357,000      | 332,000      | 25,000       |
| 支払リース料        | 3,675,000    | 3,361,000    | 314,000      |
| 租税公課          | 7,000        | 7,000        | 0            |
| 支払負担金         | 1,623,000    | 1,623,000    | △ 0          |
| 委託費           | 9,517,000    | 7,224,000    | 2,293,000    |
| 雑費            | 4,000        | 174,000      | △ 170,000    |
| 会長企画戦略経費      | 0            | 0            | 0            |
| 経 常 費 用 計     | 177,339,000  | 237,652,000  | △ 60,313,000 |
| 評価損益調整前当期増減額  | 0            | 0            | 0            |
| 評価損益等計        | 0            | 0            | 0            |
| 当期経常増減額       | 0            | 0            | 0            |
| 2. 経常外増減の部    |              |              |              |
| (1)経常外収益      |              |              |              |
| 固定資産売却益       | 0            | 0            | 0            |
| 経常外収益計        | 0            | 0            | 0            |
| (2)経常外費用      |              |              |              |
| 経常外費用計        | 0            | 0            | 0            |
| 当期経常外増減額      | 0            | 0            | 0            |
| 当期一般正味財産増減額   | 0            | 0            | 0            |
| 一般正味財産期首残高    | 222,475,615  | 222,681,192  | △ 205,577    |
| 一般正味財産期末残高    | 222,475,615  | 222,681,192  | △ 205,577    |
| II 指定正味財産増減の部 |              |              |              |
| 当期指定正味財産増減額   | 0            | 0            | 0            |
| 指定正味財産期首残高    | 16,594,560   | 4,065,727    | 12,528,833   |
| 指定正味財産期末残高    | 0            | 4,065,727    | △ 4,065,727  |
| III 正味財産期末残高  | 222,475,615  | 226,746,919  | △ 4,271,304  |